

環境放射線監視結果報告書

平成21年度 年報

(平成21年4月～平成22年3月分)



平成22年8月

大阪府

目 次

は じ め に	1
監視結果の概要	2
1 空間放射線	2
(1) 空間線量率	2
月間平均値	2
1 時間値の変動状況	3
(2) 空間積算線量	4
2 環境試料	4
(1) 大気浮遊じん	4
(2) 環境試料中の全 β 放射能及び核種濃度	5
全 β 放射能	5
核種濃度 (γ 線放出核種、トリチウム及びウラン)	6
【用語の解説】	7
監視内容	8
1 調査実施機関	8
2 調査期間	8
3 対象原子力施設、観測地点及び測定項目等	8
(1) 対象原子力施設と監視地域	8
(2) 観測地点	8
(3) 観測項目	9
(4) 観測装置	9
(5) 環境試料採取等による観測項目	10
積算線量測定	10
環境試料採取・測定	10
(6) 測定方法	11
監視結果	12
1 空間放射線	12
(1) 空間線量率	12
(2) 積算線量	20
2 環境試料中の放射能	22
(1) 大気中放射性物質	22
大気浮遊じん中の全 α 放射能及び全 β 放射能測定	22
大気浮遊じんの γ 線スペクトル分析	25

(2) 環境試料中放射性物質	27
(3) 気象情報	32

参 考 資 料.....39

大阪府環境放射線評価専門委員会の概要	40
環境放射線監視結果 測定地点図（熊取町・泉佐野市地域）	41
環境放射線監視結果 測定地点図（東大阪市地域）	42
空間線量率の測定状況	43
国内における環境放射線レベルについて	49

は じ め に

大阪府では、平成 14 年度から京都大学原子炉実験所、原子燃料工業株式会社熊取事業所及び近畿大学原子力研究所周辺における地域住民の健康と安全の確保を図るため、『大阪府環境放射線監視計画書』に基づき、原子力施設周辺の環境放射線を監視しています。

本報告書は、平成 21 年 4 月から平成 22 年 3 月までの監視結果について、平成 22 年 7 月に開催された『大阪府環境放射線評価専門委員会』における審議を経て、とりまとめを行ったものです。

なお、報告書中「過去の平均値」「過去の最大値」など、過去と表現している部分は、平成 14 年 4 月から平成 21 年 3 月までの間に測定したデータを表しています。

監視結果の概要

平成 21 年 4 月から平成 22 年 3 月までの 1 年間、原子力施設周辺の環境放射線を監視したところ、以下に示すとおり、通常的环境放射線(能)レベルの範囲であり、施設寄与は認められず、問題となるものではありませんでした。

【空間放射線】

- ・低線量率測定器(NaI(Tl)シンチレーション検出器)で測定した空間放射線量率については、15 局の自動観測局における測定結果が、最大値で 88nGy/h、平均値は 50nGy/h でした。
- ・蛍光ガラス線量計で測定した積算線量値については、3 ヶ月間(91 日)に換算した 15 地点の測定結果が、最大値で 196 μ Gy/91 日、平均値は 158 μ Gy/91 日でした。また、年間(365 日)に換算した測定結果は、最大値で 771 μ Gy/365 日、平均値は 634 μ Gy/365 日でした。

注) 低線量率測定器による空間線量率は、50～3000keV のエネルギー範囲を測定しており宇宙線の寄与分を含みません。これに対し蛍光ガラス線量計による積算線量値は宇宙線の寄与分を含むなど、測定方法、測定器の特性や測定する放射線のエネルギー範囲が異なるため、空間線量率を 365 日に換算しても積算線量値とは同じ値にはなりません。

【環境試料中の放射能】

- ・大気浮遊じんについては、熊取町地域、泉佐野市地域及び東大阪市地域の 3 地点において全 α 放射能及び全 β 放射能の連続測定を実施した結果、最大値は全 α 放射能 0.58Bq/m³、全 β 放射能 0.43Bq/m³、平均値は全 α 放射能 0.043Bq/m³、全 β 放射能 0.039Bq/m³ でした。
- ・環境試料中の全 β 放射能については、熊取町地域、泉佐野市地域及び東大阪市地域の排水、底質の測定結果の最大値が、それぞれ排水 0.24Bq/L、底質 700Bq/kg でした。
- ・環境試料中の核種濃度については、熊取町地域、泉佐野市地域及び東大阪市地域の土壌、農作物(米・キャベツ)、指標生物(コウチクトウ)、陸水、排水、底質を測定した結果、セシウム 137 が土壌の 6 試料から 1.7～6.4Bq/kg 検出されましたが、過去の大気圏核実験の影響と判断される低いレベルでした。その他の γ 線放出人工核種については検出されませんでした。

また、トリチウムが陸水から 0.40～0.46Bq/L 検出されましたが、自然及び核実験等の影響と判断される低いレベルであり、底質から検出されたウラン 1.1～1.3 μ g/g については、自然レベルのものでした。

1 空間放射線

(1) 空間線量率

熊取町地域、泉佐野市地域及び東大阪市地域の 15 地点で NaI(Tl)シンチレーション検出器により空間の γ 線放射線量率を連続して測定しました。

月間平均値

各測定地点の月間平均値は、下表のとおりでした。各測定月の値は、ほぼ一定しており**有意な変動**¹⁾は認められませんでした。

空間線量率の月間平均値

(単位：nGy/h)

(単位: kg/ha)

地域名	測定地点	月 間 平 均 値														過去の 平均値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度		
熊 取 町 地 域	6	52	51	52	51	52	53	52	52	52	52	52	53	52	52	
泉佐野市地域	5	46	46	47	46	47	49	47	46	46	46	46	47	47	47	
東大阪市地域	4	52	52	52	51	52	52	52	52	52	52	52	53	52	52	

1時間値の変動状況

各測定地点での最大値の出現時間帯及び平常の変動幅²⁾の上限を超えた時間帯は、地域で降雨が観測されており、降雨による自然放射線レベルの変動³⁾と考えられます。

空間線量率の最大値(1時間値)

(単位：nGy/h)

（単位：105/㎡）

地域名	測定地点	月 間 最 大 値														過去の最大値
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度		
熊 取 町 地 域	6	77	73	75	75	69	80	72	74	74	80	87	84	87	123	
泉佐野市地域	5	78	72	77	75	71	83	72	75	75	82	88	82	88	113	
東大阪市地域	4	76	75	77	72	67	83	69	74	73	77	83	81	83	93	

平常時の変動幅超過状況

地域名	測定地点	変動幅超過件数											
		4月		5月		6月		7月		8月		9月	
		上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限
熊取町地域	6	101	0	60	0	95	0	117	0	17	0	49	0
泉佐野市地域	5	76	0	47	0	83	0	91	0	17	0	43	0
東大阪市地域	4	83	0	54	0	70	0	65	0	4	0	42	0

変動幅超過件数														過去の平均値	
10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間			
上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限	上限	下限
46	0	168	0	96	0	118	0	186	0	476	0	1,529	0	1,185	0
37	0	115	0	71	0	101	0	141	0	331	0	1,153	0	897	1
22	0	114	0	87	0	83	0	135	0	291	0	1,050	0	867	0

(2) 空間積算線量

今期間は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までの365日間で、熊取町地域、泉佐野市地域及び東大阪市地域の15地点で蛍光ガラス線量計により空気中の放射線の積算線量を測定しました。

各地点での測定値を3ヶ月間(91日)及び年間(365日)に換算した地域の最大値は、次表のとおりでした。測定した値はいずれも自然放射線レベルであり、また、測定四半期間での有意な変動は認められませんでした。

空間積算線量の換算最大値

地 域 名	測定地点	3ヶ月間(91日換算)積算線量(μGy/91日)				年間 (365日換算) 積算線量 (μGy/365日)	過去の積算値 (365日換算) 積算線量 (μGy/365日)
		第1四半期 (H21.4.1～ H21.6.30)	第2四半期 (H21.7.1～ H21.9.30)	第3四半期 (H21.10.1～ H21.12.31)	第4四半期 (H22.1.1～ H22.3.31)		
熊取町地域	6	164	167	173	170	676	698
泉佐野市地域	5	189	191	196	193	771	826
東大阪市地域	4	171	175	179	178	705	719

2 環境試料

(1) 大気浮遊じん

熊取町地域、泉佐野市地域及び東大阪市地域の3地点で全α放射能及び全β放射能の連続測定を実施しました。

今期間における各測定地点の全α放射能及び全β放射能の月間平均値は、ほぼ一定しており、有意な変動は認められませんでした。

最大値の出現は全α放射能及び全β放射能の相関関係⁴⁾や核種濃度の測定結果から、気象要因(風速、大気安定度等)による自然放射線レベルの変動と考えられます。

大気浮遊じんの全α放射能及び全β放射能の月間平均値

(単位: Bq/m³)

測定項目		測定地点	月 間 平 均 値					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月
全α放射能	熊取町・泉佐野市地域	2	0.042	0.041	0.042	0.020	0.038	0.056
	東大阪市地域	1	0.073	0.060	0.040	0.025	0.031	0.045
全β放射能	熊取町・泉佐野市地域	2	0.037	0.037	0.039	0.025	0.036	0.050
	東大阪市地域	1	0.059	0.050	0.031	0.022	0.025	0.035

(単位: Bq/m³)

測定項目		測定地点	月 間 平 均 値							過去の 平均値
			10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度	
全 α 放射能	熊 取 町 ・ 泉佐野市地域	2	0.046	0.038	0.029	0.027	0.028	0.019	0.035	0.040
	東大阪市地域	1	0.089	0.085	0.073	0.079	0.063	0.031	0.058	0.058
全 β 放射能	熊 取 町 ・ 泉佐野市地域	2	0.039	0.035	0.032	0.028	0.034	0.024	0.034	0.037
	東大阪市地域	1	0.066	0.070	0.061	0.060	0.061	0.031	0.048	0.051

大気浮遊じんの全 α 放射能及び全 β 放射能の最大値

(単位: Bq/m³)

測定項目		測定地点	月 間 最 大 値					
			4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
全 α 放射能	熊 取 町 ・ 泉佐野市地域	2	0.18	0.20	0.21	0.11	0.16	0.18
	東大阪市地域	1	0.39	0.43	0.26	0.17	0.17	0.24
全 β 放射能	熊 取 町 ・ 泉佐野市地域	2	0.14	0.15	0.16	0.09	0.13	0.15
	東大阪市地域	1	0.26	0.31	0.19	0.13	0.13	0.18

(単位: Bq/m³)

測定項目		測定地点	月 間 最 大 値							過去の 最大値
			10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	年度	
全 α 放射能	熊 取 町 ・ 泉佐野市地域	2	0.17	0.18	0.12	0.15	0.14	0.09	0.21	0.32
	東大阪市地域	1	0.43	0.42	0.51	0.38	0.58	0.17	0.58	0.87
全 β 放射能	熊 取 町 ・ 泉佐野市地域	2	0.14	0.13	0.09	0.11	0.12	0.08	0.16	0.21
	東大阪市地域	1	0.30	0.31	0.33	0.25	0.43	0.12	0.43	0.60

(2) 環境試料中の全 β 放射能及び核種濃度

熊取町地域、泉佐野市地域及び東大阪市地域で今期間測定した環境試料(大気浮遊じんを除く)は、土壌、農作物(米・キャベツ)、指標生物(コウチトリ)、陸水、排水、底質の6品目で合計26試料でした。

全 β 放射能

環境試料の全 β 放射能測定結果は以下のとおりで、測定値は天然の核種によるものと考えられます。

環境試料の全β放射能測定

試料名称	試料数	単位	測 定 値	過 去 の 測 定 値
排 水	6	Bq/L	0.07 ~ 0.24	0.043 ~ 0.32
底 質	4	Bq/kg(乾)	490 ~ 700	570 ~ 800

排水と底質は、試料の前処理（排水＝蒸発乾固）により測定用試料重量（排水 1L→1g 以下）が異なるため、測定結果の値も大きく異なります。

核種濃度（γ線放出核種、トリチウム及びウラン）

測定した環境試料のうち、セシウム 137 が土壌の 6 試料から検出されましたが、核実験等の影響⁵⁾と判断される低いレベルでした。

その他のγ線放出人工核種については検出されませんでした。

また、トリチウムが陸水から検出されましたが、自然及び核実験等の影響と判断される低いレベルであり、底質から検出されたウランについては、自然レベルのものでした。

環境試料中のセシウム 137

試料名称	試料数	単位	測 定 値	過 去 の 測 定 値
土 壌	6	Bq/kg (乾)	$1.7 \pm 0.32 \sim 6.4 \pm 0.35$	$1.0 \pm 0.3 \sim 7.9 \pm 0.4$
農 作 物 (米)	1	Bq/kg (生)	LTD	LTD
農 作 物 (キャベツ)	1	Bq/kg (生)	LTD	LTD
指標生物(コウチトリ)	2	Bq/kg (生)	LTD	LTD
陸 水	6	Bq/L	LTD	LTD
排 水	6	Bq/L	LTD	0.002 ± 0.001
底 質	4	Bq/kg (乾)	LTD	$0.64 \pm 0.17 \sim 1.0 \pm 0.24$

（注）L T D は、検出限界値以下を表す。

環境試料中のトリチウム及びウラン

試料名称	測定法	試料数	単位	測 定 値	過 去 の 測 定 値
陸 水	トリチウム分析	6	Bq/L	$0.40 \pm 0.12 \sim 0.46 \pm 0.15$	$0.35 \pm 0.11 \sim 0.90 \pm 0.14$
底 質	ウラン分析	2	μg/g(乾)	$1.1 \pm 0.2 \sim 1.3 \pm 0.3$	$1.0 \pm 0.1 \sim 1.6 \pm 0.1$

【用語の解説】**1) 有意な変動**

空間線量率や全 β 放射能等の測定値が、過去の測定値と比較して何らかの変化が生じたと考えられるような値の変動のことをいいます。

2) 平常の変動幅

測定機関で得られた多数の測定値を評価検討するにあたり、合理的、かつ容易に注目すべき測定値を抽出し、チェックできるよう「平常の変動幅」を設定しています。

この平常の変動幅は、各観測局ごとに過去の測定値により統計的手法（平均値 $\pm$ 標準偏差の3倍）を用いて定めており、通常の測定では、この値を超える確率は小さいと考えられます。

しかし、(1)降雨等自然環境の変化、(2)核実験等の影響、(3)測定器系のトラブル、(4)原子力施設の影響等があった場合、この値を超える確率は通常よりも大きくなります。

したがって、測定値が平常の変動幅を超えた場合には、その原因について調査検討することとしています。

3) 降雨による自然放射線レベルの変動

一般に降雨時には、空気中に浮遊している自然界のラドン及びトロンの娘核種やちり等に含まれる自然の放射性物質が、雨滴等に取り込まれ地表付近に降下します。このため、降り始めの一時期に空間線量率が上昇することがあります。

4) 全 α 放射能及び全 β 放射能の相関関係

通常、一般環境の大気浮遊じんの全 α ・全 β 放射能濃度は、大気が安定し、風が弱いときは高い傾向を示し、降雨時や強風の時は低い、というように変動していますが、自然界のラドン、トロン濃度を反映し、一定の相関をもっていて相関係数もほぼ1に近い値を示すことが知られています。

これに対して、人工の放射性物質を含む浮遊じんが降下すると、この相関からはずれます。これまで、核実験や旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故の際には、浮遊じん中の全 β 放射能が高くなり、この相関から大きくずれた事例が見られました。

5) 核実験等の影響

環境試料の核種濃度については、昭和55年以前に行われた大気圏核実験の影響により、セシウム137の放射能レベルの上昇が指標生物に見られるとともに、農作物等の試料からジルコニウム95、ニオブ95、セシウム137、セリウム144などが検出されました。

その後、大気圏核実験の停止に伴い、全体的に環境試料の放射能レベルは減少していましたが、昭和61年には、旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所の事故により放射性物質が放出され、ヨウ素131、セシウム134、セシウム137等が検出されました。現在に至っても、半減期の長いセシウム137が全国的に微量ながら検出されています。

監視内容

1 調査実施機関

調査は、大阪府が実施しました。

なお、実施に当たっては、財団法人原子力安全技術センターの支援を受けました。

2 調査期間

平成 21 年 4 月～平成 22 年 3 月

3 対象原子力施設、観測地点及び測定項目等

(1) 対象原子力施設と監視地域

京都大学原子炉実験所（試験研究炉）

原子燃料工業株式会社熊取事業所（核燃料加工施設）

熊取町・泉佐野市地域

近畿大学原子力研究所（試験研究炉）……………東大阪市地域

(2) 観測地点

表 1.1 監視地域と観測地点の名称

監視地域 名称	熊取町地域						泉佐野市地域					東大阪市地域			
観測地点 記号 番号	A 01	B 02	C 03	D 04	E 05	F 06	A 07	B 08	C 09	D 10	E 11	A 12	B 13	C 14	D 15
S：ステー ション P：ポスト	S	P	P	P	P	P	S	P	P	P	P	S	P	P	P
観測地点 名称	大阪府熊取オフサイトセンター	熊取町立西小学校	山の手台1号公園	アトム共同保育園	熊取町立南小学校	熊取町役場	泉佐野市日根野浄水場	大阪府立日根野高等学校	大阪府立佐野支援学校	泉佐野市立日根野小学校	泉佐野市大池グラウンド	近畿大学グラウンド	東大阪市立上小阪小学校	近畿大学原子力研究所北	近畿大学原子力研究所南

(3) 観測項目

モニタリングステーション/ポスト観測項目(連続監視)

表 2 各地点の観測項目(●印:該当観測項目)

監視地域		熊取町地域						泉佐野市地域					東大阪市地域			
観測地点 記号・番号		A 01	B 02	C 03	D 04	E 05	F 06	A 07	B 08	C 09	D 10	E 11	A 12	B 13	C 14	D 15
空間放射線量率	低線量率	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	高線量率 注)1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
大気中放射性物質	大気浮遊じん 全放射能 α 能	●						●					●			
	全放射能 β 能	●						●					●			
	ヨウ素 ヨウ素注)2	●						●					●			
気象情報	風向	●						●					●			
	風速	●						●					●			
	降水量	●						●					●			
	感雨	●						●					●			
	感雷	●						●					●			
	温度	●						●					●			
	湿度	●						●					●			
	気圧	●						●					●			
	日射量	●						●					●			
	放射収支	●						●					●			
	大気安定度	●						●					●			

注) 1 平常時、低線量率観測データを評価用とし、高線量率観測データは参考としました。

2 ヨウ素観測は、緊急時に実施することとしており、今期の観測実績はありませんでした。

(4) 観測装置

各観測には、表 3 に示す測定装置及び方法を用いました。

表 3 測定装置及び方法(連続監視)

観測項目		測定装置	測定方法
空間放射線	空間線量率	空間線量率測定装置	低線量率検出器: NaI(Tl)シンチレーション検出器 高線量率検出器: 電離箱検出器 検出器位置: 地表面から 3 . 5 m 位置 校正線源: ^{60}Co 、 ^{137}Cs
大気中放射性物質	大気浮遊じん	ダスト放射線モニタ (全α、全β放射能測定)	検出器: ZnS・プラスチックシンチレータ2層式検出器 吸引量: 約 2 0 0 L/min 吸引口位置: 地表面から 2m 位置 捕集法: HE-40T 長尺ろ紙 6 時間連続捕集 計数法: 集塵後計数測定 校正線源: ^{241}Am (α線) ^{90}Sr (β線)

(5) 環境試料採取等による観測項目

積算線量測定

四半期毎に、各ステーション/ポスト敷地内に設置した蛍光ガラス線量計にて測定しました。

環境試料採取・測定

各地域における環境試料採取・測定項目は表 4、表 5 のとおりです。なお、採取した試料の測定は専門の分析機関で行いました。

表 4 熊取町・泉佐野市地域の環境試料採取・測定

試料名称		採取地点	採取頻度 時 期 注) 1	採 取 量 1 試料毎	測定法 注) 2	備 考
大気浮遊じん		熊 取：熊取 OFC	四半期毎	ろ紙	γ	
		泉佐野：日根野浄水場		ろ紙	γ	
陸 上 試 料	土 壤	熊 取：和田観測所	半年毎	2 k g	γ	
		泉佐野：日根神社		2 k g	γ	
	農 作 物 (米・キャベツ)	泉佐野、日根野地区	収穫期 (9 月、1 月)	各 5 k g	γ	代表農産物等
	陸 水 (表層水)	熊 取：永楽ダム	半年毎	6 0 L	γ	
				2 L	T	
		泉佐野：大池		6 0 L	γ	
				2 L	T	
排 水 試 料	排 水	実験所：事業所出口	半年毎	6 0 L	γ	
				2 L	β	
		原燃工：事業所出口	半年毎	6 0 L	γ	
				2 L	β	
	底 質	実験所・原燃工：排水溝 から河川への放出口(雨 山川)	半年毎	2 k g	γ	
				1 0 0 g	β	
1 0 0 g				U		

注) 1．採取の時期 四半期毎…… 6，9，12、3月、 半年毎…… 4、10月

2．測定法 γ…… γ線スペクトル分析、β…… 全β測定、T…… トリチウム分析、U…… ウラン分析

表 5 東大阪市地域の環境試料採取・測定

試料名称		採取地点	採取頻度 時 期 注) 1	採 取 量 1 試料毎	測定法 注) 2	備 考
大気浮遊じん		近大グラウンド	四半期毎	ろ紙	γ	
陸 上 試 料	土 壤	上小阪配水場	半年毎	2 kg	γ	
	陸 水 (飲料水)	上小阪配水場	半年毎	60 L	γ	
				2 L	T	
	指標生物 (コウジカク)	近畿大学構内	半年毎	2 kg	γ	
排 水 試 料	排 水	原研前道路マンホール	半年毎	60 L	γ	
			半年毎	2 L	β	
	底 質	原研前道路マンホール	半年毎	2 kg	γ	
			半年毎	100 g	β	

注) 1. 採取の時期 四半期毎…… 6, 9, 12, 3月、 半年毎…… 4, 10月
 2. 測定法 γ…… γ線スペクトル分析、β…… 全β測定、T…… トリチウム分析

(6) 測定方法

各環境試料等の測定には、表 6 に示す測定装置及び方法を用いました。

表 6 測定装置及び方法(環境試料等)

観 測 項 目		測 定 装 置	測 定 方 法
積 算 線 量		積算線量測定装置	蛍光ガラス線量計+線量読取器による測定 素子位置：地表面から1m位置 校正線源： ¹³⁷ Cs
環 境 試 料	γ 核 種 濃 度	γ線スペクトル分析装置	測定法：文部科学省 放射能測定法シリーズ7 「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」に準拠 前処理法：文部科学省 放射能測定法シリーズ13 「ゲルマニウム半導体検出器等を用いる機器分析のための試料の前処理法」及び 文部科学省 放射能測定法シリーズ16 「環境試料採取法」に準拠
	全 β 放 射 能	低バックグラウンドガスフロー計数装置	測定法：文部科学省 放射能測定法シリーズ1 「全ベータ放射能測定法」に準拠 前処理法：文部科学省 放射能測定法シリーズ16 「環境試料採取法」に準拠
	トリチウム能 放 射 能	低バックグラウンド液体シンチレーション測定装置	測定法：文部科学省 放射能測定法シリーズ9 「トリチウム分析法」に準拠 前処理法：文部科学省 放射能測定法シリーズ16 「環境試料採取法」に準拠
	ウ ラ ン	γ線スペクトル分析装置	測定法：中性子放射化分析法

監視結果

1 空間放射線

(1) 空間線量率

熊取町地域 6 局、泉佐野市地域 5 局、東大阪市地域 4 局における線量率測定結果は、それぞれ、表 .1.1(1) - (2)、表 .1.2(1) - (2)、表 .1.3 のとおりでした。

各局とも判定用変動幅を超えたものは、図 .1.1、図 .1.2、図 .1.3 のとおり降雨等の気象条件の変化によるものでした。

表 1.1(1) 熊取町地域の空間放射線測定結果

(単位:nGy/h)

観測地点	測定月	測定結果				測定結果の比較評価			過去の測定値の範囲
		平均値	最大値	最小値	有効測定時間(h)	判定用変動幅	変動幅超過数	超過理由	
A01 熊取OFC	4月	49	71	47	720	41	13	気象条件(降雨)による	41
	5月	48	67	47	739		8	気象条件(降雨)による	
	6月	49	69	47	720		14	気象条件(降雨)による	
	7月	48	68	46	744		15	気象条件(降雨)による	
	8月	48	59	46	744		1	気象条件(降雨)による	
	9月	49	73	47	704	58	8	気象条件(降雨)による	109
	10月	48	65	46	739		6	気象条件(降雨)による	
	11月	48	68	46	720		13	気象条件(降雨)による	
	12月	48	66	46	744		9	気象条件(降雨)による	
	1月	48	72	46	744		16	気象条件(降雨)による	
	2月	48	80	46	669		20	気象条件(降雨)による	
	3月	49	71	45	744		57	気象条件(降雨)による	
	年間	48	80	45	8,731	合計	180		
B02 熊取西小学校	4月	56	73	53	718	47	15	気象条件(降雨)による	46
	5月	56	68	53	734		5	気象条件(降雨)による	
	6月	57	75	53	720		13	気象条件(降雨)による	
	7月	56	75	53	744		13	気象条件(降雨)による	
	8月	56	64	53	744		1	気象条件(降雨)による	
	9月	59	79	56	720	63	8	気象条件(降雨)による	114
	10月	57	69	54	730		7	気象条件(降雨)による	
	11月	56	70	54	719		31	気象条件(降雨)による	
	12月	57	72	55	741		17	気象条件(降雨)による	
	1月	57	75	55	744		18	気象条件(降雨)による	
	2月	57	84	54	668		33	気象条件(降雨)による	
	3月	58	78	54	744		79	気象条件(降雨)による	
	年間	57	84	53	8,726	合計	240		
C03 山の手台1号公園	4月	54	75	51	720	44	19	気象条件(降雨)による	43
	5月	54	72	51	737		13	気象条件(降雨)による	
	6月	54	74	51	720		17	気象条件(降雨)による	
	7月	53	73	51	744		21	気象条件(降雨)による	
	8月	54	62	50	744		1	気象条件(降雨)による	
	9月	55	79	52	720	61	8	気象条件(降雨)による	111
	10月	54	70	51	734		7	気象条件(降雨)による	
	11月	54	73	50	714		35	気象条件(降雨)による	
	12月	54	72	51	744		17	気象条件(降雨)による	
	1月	54	74	52	744		21	気象条件(降雨)による	
	2月	54	84	51	668		30	気象条件(降雨)による	
	3月	55	77	50	744		81	気象条件(降雨)による	
	年間	54	84	50	8,733	合計	270		

変動幅超過数は、過去の測定値の変動幅を超えた件数である。

表 1.1(2) 熊取町地域の空間放射線測定結果

(単位:nGy/h)

観測地点	測定月	測定結果				測定結果の比較評価			過去の測定値の範囲
		平均値	最大値	最小値	有効測定時間(h)	判定用変動幅	変動幅超過数	超過理由	
D04 アトム 共 同 保育園	4月	57	76	54	720	47	23	気象条件(降雨)による	46
	5月	56	73	55	740		14	気象条件(降雨)による	
	6月	57	74	55	720		20	気象条件(降雨)による	
	7月	56	73	54	744		28	気象条件(降雨)による	
	8月	57	64	54	744	62	3	気象条件(降雨)による	104
	9月	58	80	56	720		9	気象条件(降雨)による	
	10月	57	72	55	742		7	気象条件(降雨)による	
	11月	57	74	54	715		37	気象条件(降雨)による	
	12月	57	73	55	739		23	気象条件(降雨)による	
	1月	57	80	55	744		29	気象条件(降雨)による	
	2月	57	87	55	669		43	気象条件(降雨)による	
	3月	58	79	55	744		97	気象条件(降雨)による	
	年間	57	87	54	8,741		合計	333	
E05 熊 取 南 校 小 学 校	4月	53	77	51	720	42	15	気象条件(降雨)による	42
	5月	53	72	50	740		8	気象条件(降雨)による	
	6月	54	75	50	720		15	気象条件(降雨)による	
	7月	52	73	48	744		14	気象条件(降雨)による	
	8月	53	69	50	744	62	3	気象条件(降雨)による	123
	9月	54	80	52	720		7	気象条件(降雨)による	
	10月	53	70	51	699		7	気象条件(降雨)による	
	11月	53	70	51	720		27	気象条件(降雨)による	
	12月	53	74	50	744		14	気象条件(降雨)による	
	1月	53	79	51	744		16	気象条件(降雨)による	
	2月	53	85	50	667		28	気象条件(降雨)による	
	3月	55	84	50	744		77	気象条件(降雨)による	
	年間	53	85	48	8,706		合計	231	
F06 熊 取 町 役 場	4月	42	59	40	720	33	16	気象条件(降雨)による	32
	5月	41	55	40	739		12	気象条件(降雨)による	
	6月	42	58	40	720		16	気象条件(降雨)による	
	7月	42	61	39	744		26	気象条件(降雨)による	
	8月	42	56	40	744	48	8	気象条件(降雨)による	82
	9月	43	61	41	720		9	気象条件(降雨)による	
	10月	43	56	40	743		12	気象条件(降雨)による	
	11月	42	59	39	713		25	気象条件(降雨)による	
	12月	41	58	39	744		16	気象条件(降雨)による	
	1月	42	59	40	744		18	気象条件(降雨)による	
	2月	42	65	40	667		32	気象条件(降雨)による	
	3月	43	60	40	744		85	気象条件(降雨)による	
	年間	42	65	39	8,742		合計	275	

変動幅超過数は、過去の測定値の変動幅を超えた件数である。

表 1.2(1) 泉佐野市地域の空間放射線測定結果

(単位:nGy/h)

観測地点	測定月	測定結果				測定結果の比較評価			過去の測定値の範囲
		平均値	最大値	最小値	有効測定時間(h)	判定用変動幅	変動幅超過数	超過理由	
A07 日根野浄水場	4月	49	77	47	720	39	19	気象条件(降雨)による	38
	5月	49	70	47	739		11	気象条件(降雨)による	
	6月	50	73	47	720		20	気象条件(降雨)による	
	7月	49	71	46	744		26	気象条件(降雨)による	
	8月	49	59	47	744		2	気象条件(降雨)による	
	9月	51	78	49	697	57	9	気象条件(降雨)による	113
	10月	49	68	47	741		10	気象条件(降雨)による	
	11月	49	71	47	720		38	気象条件(降雨)による	
	12月	49	70	47	744		19	気象条件(降雨)による	
	1月	49	77	48	744		24	気象条件(降雨)による	
	2月	49	88	46	667		36	気象条件(降雨)による	
	3月	50	75	46	744		84	気象条件(降雨)による	
	年間	49	88	46	8,724	合計	298		
B08 日根野高等学校	4月	40	65	37	720	29	20	気象条件(降雨)による	28
	5月	40	58	37	744		14	気象条件(降雨)による	
	6月	41	61	37	716		19	気象条件(降雨)による	
	7月	39	60	37	744		23	気象条件(降雨)による	
	8月	40	48	37	744		1	気象条件(降雨)による	
	9月	42	67	39	720	47	9	気象条件(降雨)による	102
	10月	40	56	37	743		8	気象条件(降雨)による	
	11月	40	60	37	711		34	気象条件(降雨)による	
	12月	39	59	37	744		18	気象条件(降雨)による	
	1月	40	65	38	744		21	気象条件(降雨)による	
	2月	40	74	37	668		35	気象条件(降雨)による	
	3月	41	65	37	744		83	気象条件(降雨)による	
	年間	40	74	37	8,742	合計	285		
C09 佐野支援学校	4月	40	65	37	720	30	14	気象条件(降雨)による	29
	5月	40	63	37	739		8	気象条件(降雨)による	
	6月	42	61	38	720		18	気象条件(降雨)による	
	7月	40	63	37	744		19	気象条件(降雨)による	
	8月	41	56	37	744		3	気象条件(降雨)による	
	9月	43	70	41	720	49	10	気象条件(降雨)による	111
	10月	41	60	37	730		6	気象条件(降雨)による	
	11月	40	62	37	720		9	気象条件(降雨)による	
	12月	40	60	38	744		14	気象条件(降雨)による	
	1月	39	68	37	720		18	気象条件(降雨)による	
	2月	38	76	36	668		20	気象条件(降雨)による	
	3月	39	66	35	744		49	気象条件(降雨)による	
	年間	40	76	35	8,713	合計	188		

変動幅超過数は、過去の測定値の変動幅を超えた件数である。

表 1.2(2) 泉佐野市地域の空間放射線測定結果

(単位:nGy/h)

観測地点	測定月	測定結果				測定結果の比較評価			過去の測定値の範囲
		平均値	最大値	最小値	有効測定時間(h)	判定用変動幅	変動幅超過数	超過理由	
D10 日根野 小学校	4月	46	65	44	720	38	16	気象条件(降雨)による	36
	5月	46	59	44	739		11	気象条件(降雨)による	
	6月	45	60	43	720		14	気象条件(降雨)による	
	7月	45	63	42	744		17	気象条件(降雨)による	
	8月	46	63	43	744		10	気象条件(降雨)による	
	9月	47	64	44	720	52	8	気象条件(降雨)による	84
	10月	46	58	43	732		9	気象条件(降雨)による	
	11月	46	66	43	720		29	気象条件(降雨)による	
	12月	46	65	44	744		17	気象条件(降雨)による	
	1月	47	69	44	744		23	気象条件(降雨)による	
	2月	47	72	43	667		34	気象条件(降雨)による	
	3月	47	63	44	744		80	気象条件(降雨)による	
	年間	46	72	42	8,738	合計	268		
E11 大池 グランド	4月	56	78	53	720	48	7	気象条件(降雨)による	50
	5月	56	72	52	725		3	気象条件(降雨)による	
	6月	59	77	54	717		12	気象条件(降雨)による	
	7月	55	75	51	744		6	気象条件(降雨)による	
	8月	57	71	52	744		1	気象条件(降雨)による	
	9月	60	83	57	720	68	7	気象条件(降雨)による	111
	10月	58	72	53	744		4	気象条件(降雨)による	
	11月	57	75	53	707		5	気象条件(降雨)による	
	12月	56	75	54	744		3	気象条件(降雨)による	
	1月	57	82	55	744		15	気象条件(降雨)による	
	2月	57	87	53	672		16	気象条件(降雨)による	
	3月	56	82	52	741		35	気象条件(降雨)による	
	年間	57	87	51	8,722	合計	114		

変動幅超過数は、過去の測定値の変動幅を超えた件数である。

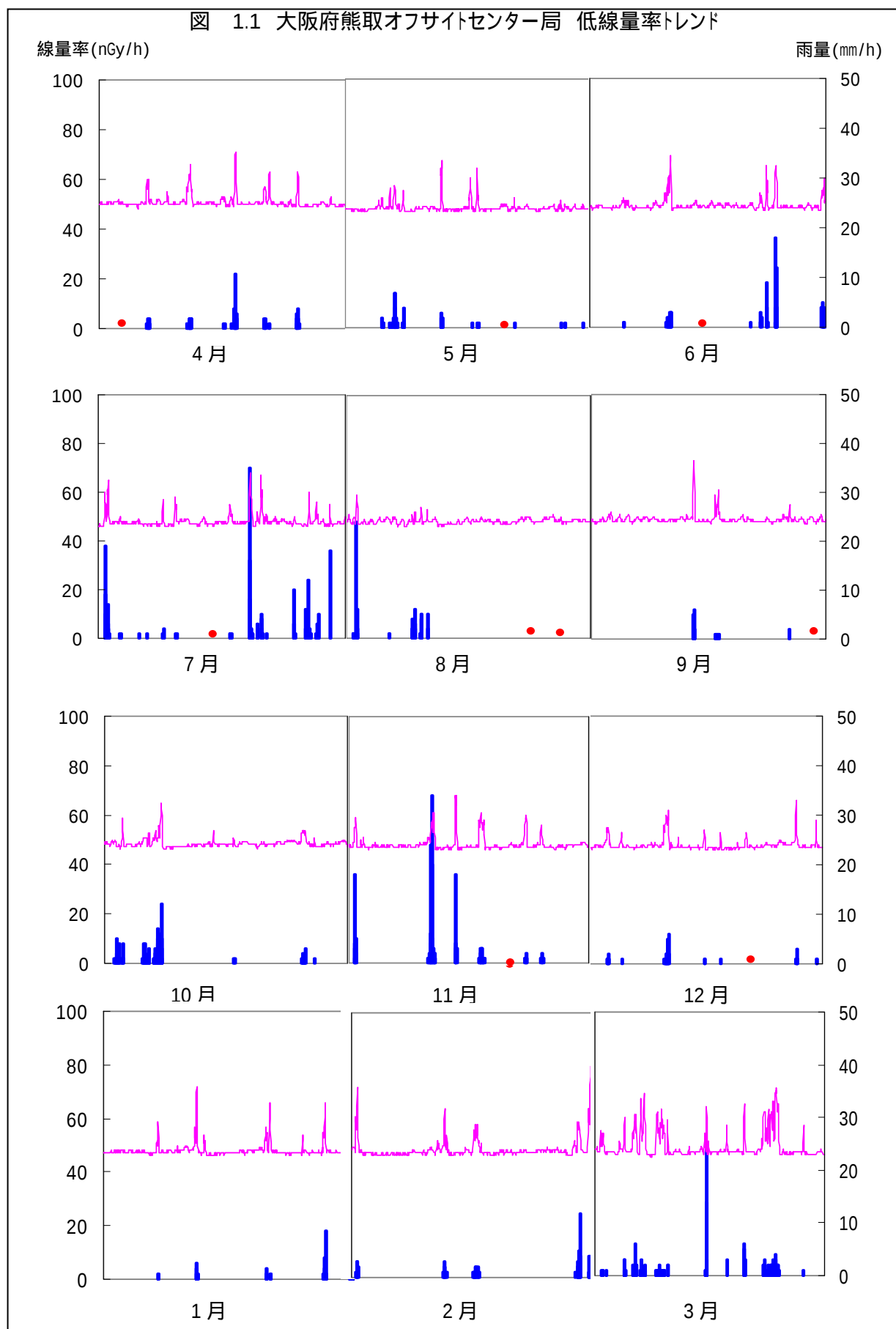
表 1.3 東大阪市地域の空間放射線測定結果

(単位:nGy/h)

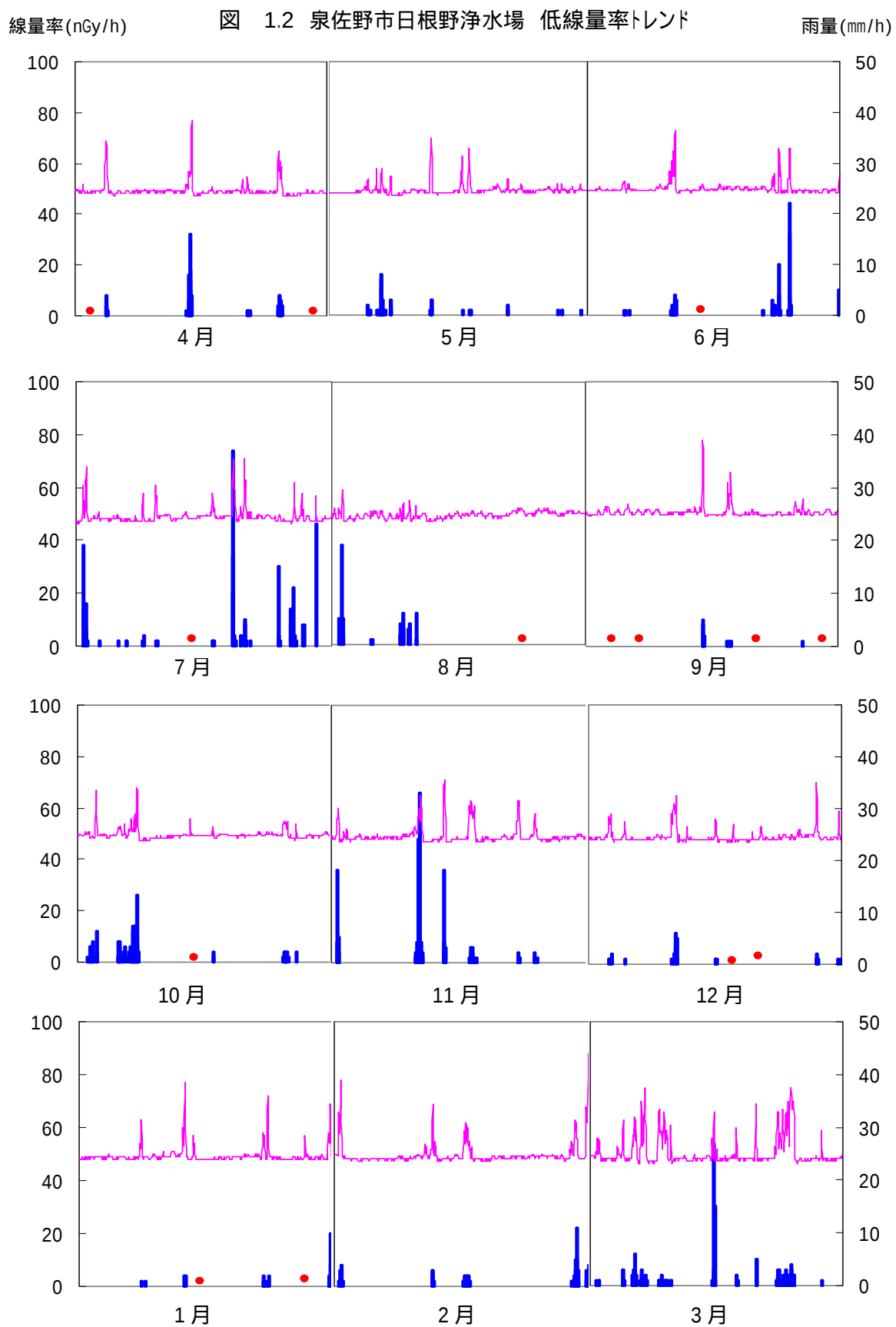
観測地点	測定月	測定結果				測定結果の比較評価			過去の測定値の範囲
		平均値	最大値	最小値	有効測定時間(h)	判定用変動幅	変動幅超過数	超過理由	
A12 近大 グランド	4月	43	60	41	720	36	20	気象条件(降雨)による	35
	5月	43	56	41	740		12	気象条件(降雨)による	
	6月	43	57	41	720		18	気象条件(降雨)による	
	7月	42	56	41	744		19	気象条件(降雨)による	
	8月	43	51	41	744		2	気象条件(降雨)による	
	9月	43	64	42	705	49	11	気象条件(降雨)による	81
	10月	43	59	41	735		6	気象条件(降雨)による	
	11月	43	58	41	720		29	気象条件(降雨)による	
	12月	43	58	41	744		18	気象条件(降雨)による	
	1月	43	62	41	744		18	気象条件(降雨)による	
	2月	43	69	41	667		29	気象条件(降雨)による	
	3月	44	64	41	744		70	気象条件(降雨)による	
	年間	43	69	41	8,727	合計	252		
B13 上小阪 小学校	4月	48	67	47	720	39	18	気象条件(降雨)による	38
	5月	48	62	47	744		13	気象条件(降雨)による	
	6月	48	66	47	716		17	気象条件(降雨)による	
	7月	48	62	46	742		19	気象条件(降雨)による	
	8月	48	56	46	744		1	気象条件(降雨)による	
	9月	48	72	47	720	55	9	気象条件(降雨)による	83
	10月	49	66	47	744		6	気象条件(降雨)による	
	11月	49	65	47	704		36	気象条件(降雨)による	
	12月	49	65	47	744		24	気象条件(降雨)による	
	1月	49	69	47	744		18	気象条件(降雨)による	
	2月	49	78	47	672		34	気象条件(降雨)による	
	3月	50	72	46	740		77	気象条件(降雨)による	
	年間	49	78	46	8,734	合計	272		
C14 近大 原研北	4月	58	67	56	720	49	21	気象条件(降雨)による	47
	5月	58	67	56	744		13	気象条件(降雨)による	
	6月	57	66	55	712		12	気象条件(降雨)による	
	7月	57	64	55	744		7	気象条件(降雨)による	
	8月	57	61	55	744		0		
	9月	58	71	56	720	61	10	気象条件(降雨)による	86
	10月	58	66	56	743		4	気象条件(降雨)による	
	11月	58	67	56	706		25	気象条件(降雨)による	
	12月	58	71	56	744		27	気象条件(降雨)による	
	1月	59	72	57	744		31	気象条件(降雨)による	
	2月	59	75	56	669		43	気象条件(降雨)による	
	3月	58	76	56	744		81	気象条件(降雨)による	
	年間	58	76	55	8,734	合計	274		
D15 近大 原研南	4月	59	76	57	720	50	24	気象条件(降雨)による	48
	5月	58	75	57	744		16	気象条件(降雨)による	
	6月	59	77	57	715		23	気象条件(降雨)による	
	7月	58	72	56	744		20	気象条件(降雨)による	
	8月	58	67	56	744		1	気象条件(降雨)による	
	9月	59	83	57	720	62	12	気象条件(降雨)による	93
	10月	58	69	56	742		6	気象条件(降雨)による	
	11月	58	74	55	720		24	気象条件(降雨)による	
	12月	58	73	56	735		18	気象条件(降雨)による	
	1月	58	77	56	744		16	気象条件(降雨)による	
	2月	58	83	56	667		29	気象条件(降雨)による	
	3月	58	81	55	744		63	気象条件(降雨)による	
	年間	58	83	55	8,739	合計	252		

変動幅超過数は、過去の測定値の変動幅を超えた件数である。

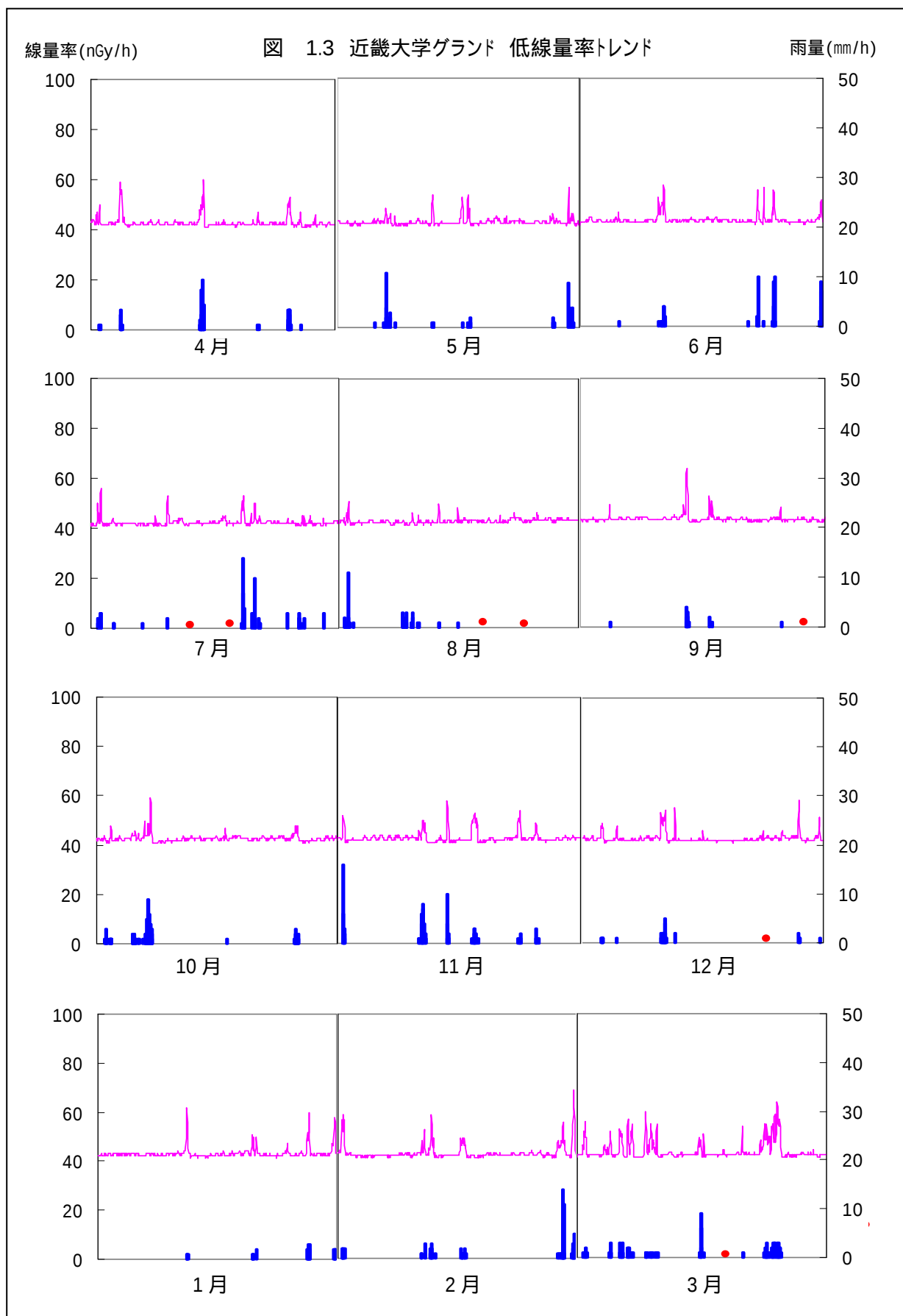
図 1.1 大阪府熊取オフサイトセンター局 低線量率トレンド



●は感雨(1 mm 未満の降雨)



● は感雨(1 mm 未満の降雨)



(2) 積算線量

各地域における空間積算線量の測定結果は、表 .1.4、表 .1.5、表 .1.6 のとおりでした。

表 .1.4 熊取町地域の積算線量測定結果

観 測 地 点	3 ヶ月間(91日換算)積算線量 ($\mu\text{Gy}/91\text{日}$)				年間(365日換算) 積 算 線 量 ($\mu\text{Gy}/365\text{日}$)	過去の積算線量 (最大値) ($\mu\text{Gy}/365\text{日}$)
	第 1 四半期 (H21.4.1 ~ H21.6.30)	第 2 四半期 (H21.7.1 ~ H21.9.30)	第 3 四半期 (H21.10.1 ~ H21.12.31)	第 4 四半期 (H22.1.1 ~ H22.3.31)		
A01 熊 取 OFC	143	142	150	148	585	602
B02 熊 取 西 校 小 学 校	161	165	170	167	665	687
C03 山 の 手 台 1 号 公 園	157	161	165	164	649	662
D04 アトム共同 保 育 園	164	167	173	170	676	698
E05 熊 取 南 校 小 学 校	155	158	164	161	640	645
F06 熊 取 町 場 役 場	137	138	145	143	565	581

表 .1.5 泉佐野市地域の積算線量測定結果

観 測 地 点	3 ヶ月間(91日換算)積算線量 ($\mu\text{Gy}/91\text{日}$)				年間(365日換算) 積 算 線 量 ($\mu\text{Gy}/365\text{日}$)	過去の積算線量 (最大値) ($\mu\text{Gy}/365\text{日}$)
	第 1 四半期 (H21.4.1 ~ H21.6.30)	第 2 四半期 (H21.7.1 ~ H21.9.30)	第 3 四半期 (H21.10.1 ~ H21.12.31)	第 4 四半期 (H22.1.1 ~ H22.3.31)		
A07 日 根 野 場 浄 水 場	159	161	166	164	652	663
B08 日 根 野 校 高 等 学 校	137	141	145	144	569	581
C09 佐 支 援 学 校 支 援 学 校	136	137	142	140	557	568
D10 日 根 野 校 小 学 校	142	143	149	148	584	594
E11 大 グ ラ ン ド グ ラ ン ド	189	191	196	193	771	826

表 .1.6 東大阪市地域の積算線量測定結果

観 測 地 点	3 ヶ月間(91日換算)積算線量 ($\mu\text{Gy}/91\text{日}$)				年間(365日換算) 積 算 線 量 ($\mu\text{Gy}/365\text{日}$)	過去の積算線量 (最大値) ($\mu\text{Gy}/365\text{日}$)
	第 1 四半期 (H21.4.1 ~ H21.6.30)	第 2 四半期 (H21.7.1 ~ H21.9.30)	第 3 四半期 (H21.10.1 ~ H21.12.31)	第 4 四半期 (H22.1.1 ~ H22.3.31)		
A12 近 グ ラ ン ド	152	156	162	159	631	649
B13 上 小 阪 校	147	151	155	154	609	615
C14 近 原 大 北	171	175	179	178	705	719
D15 近 原 大 南	160	161	167	165	655	671

2 環境試料中の放射能

(1) 大気中放射性物質

大気浮遊じん中の全 α 放射能及び全 β 放射能測定

大気浮遊じん中の全 α 放射能及び全 β 放射能の測定結果は、表 2.1、表 2.2 のとおりでした。

判定用の変動幅を超えたものについては、別途、全 α 放射能及び全 β 放射能の相関関係や測定に用いたろ紙の核種濃度について分析を行ったところ、相関関係に異常が見られず又人工核種も検出されなかったことから、施設の影響によるものでなく自然放射能レベルの変動と考えられます。

表 2.1 大気浮遊じん中の全 α 放射能測定結果

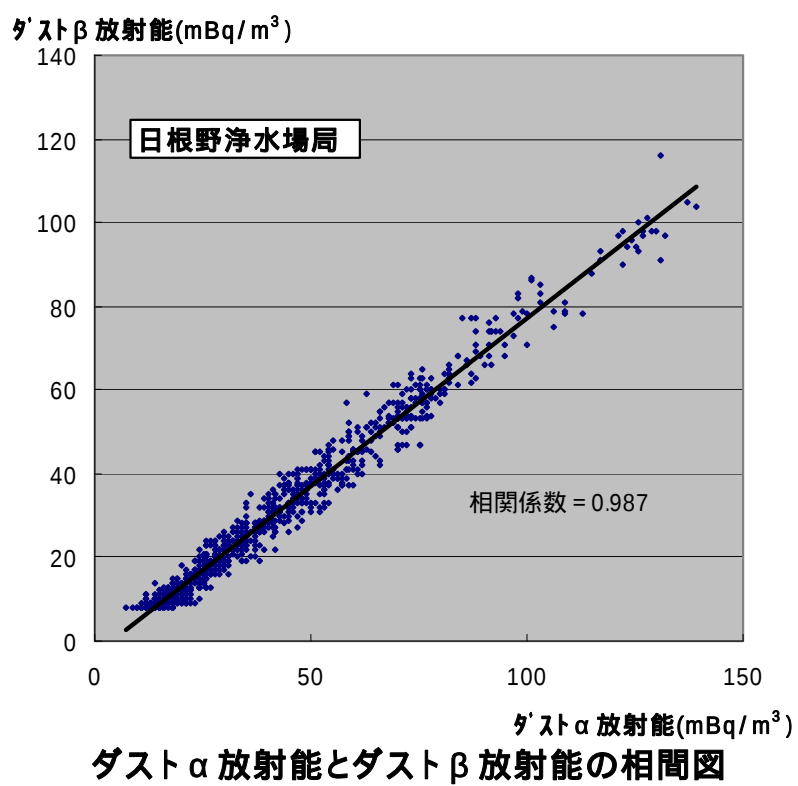
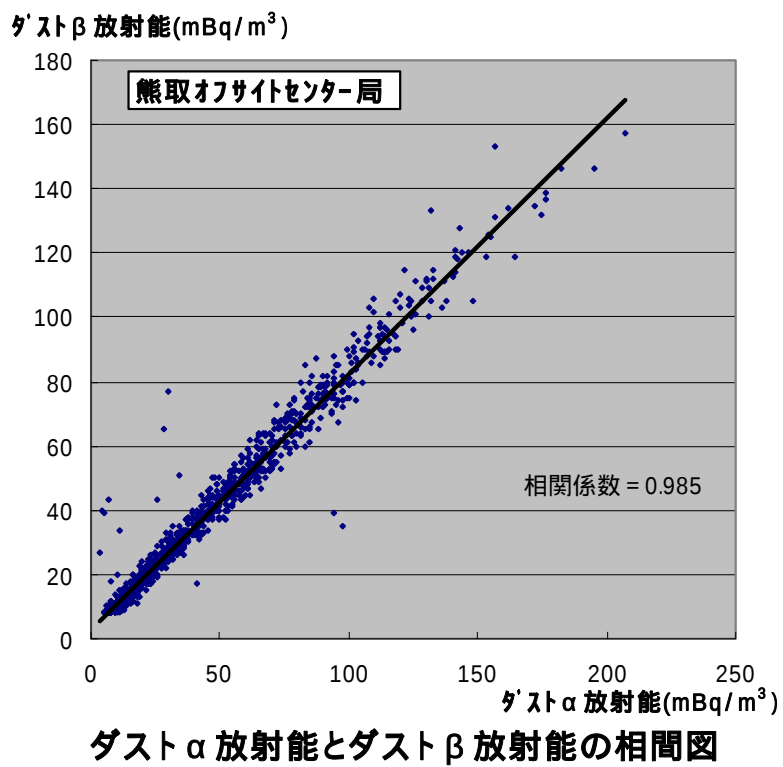
(単位: Bq/m³)

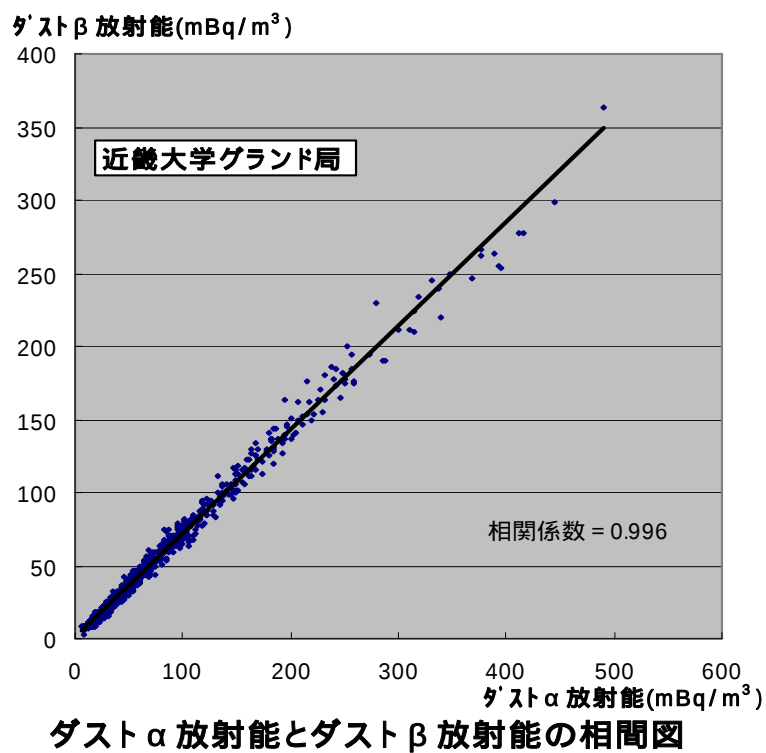
観測地点	測定月	測定結果				測定結果の比較評価		過去の測定値
		平均値	最大値	最小値	有効測定時間(h)	判定用変動幅	変動幅超過数	
A01 熊取OFC	4月	0.045	0.18	0.004	720	0.003	1	0.003
	5月	0.044	0.20	0.003	744		2	
	6月	0.046	0.21	0.004	720		1	
	7月	0.022	0.11	0.003	744		0	
	8月	0.041	0.16	0.003	744		1	
	9月	0.060	0.18	0.004	690		2	
	10月	0.053	0.17	0.006	737		1	
	11月	0.044	0.18	0.003	712	0.15	1	0.32
	12月	0.034	0.12	0.003	744		0	
	1月	0.029	0.15	0.003	744		0	
	2月	0.031	0.14	0.003	672		0	
	3月	0.021	0.09	0.003	744		0	
	年度	0.039	0.21	0.003	8,715		9	
A07 日根野 浄水場	4月	0.038	0.11	0.003	720	0.003	0	0.003
	5月	0.037	0.14	0.004	744		1	
	6月	0.038	0.13	0.003	720		0	
	7月	0.018	0.09	0.003	744		0	
	8月	0.034	0.13	0.003	714		0	
	9月	0.051	0.15	0.004	698		2	
	10月	0.038	0.12	0.005	737	0.13	0	0.32
	11月	0.031	0.12	0.003	719		0	
	12月	0.024	0.09	0.003	744		0	
	1月	0.024	0.11	0.003	744		0	
	2月	0.025	0.13	0.003	666		0	
	3月	0.017	0.07	0.003	744		0	
	年度	0.031	0.15	0.003	8,694		3	
A12 近大 グラウンド	4月	0.073	0.39	0.003	720	0.003	4	0.003
	5月	0.060	0.43	0.005	744		7	
	6月	0.040	0.26	0.006	720		0	
	7月	0.025	0.17	0.005	744		0	
	8月	0.031	0.17	0.004	744		0	
	9月	0.045	0.24	0.007	697		0	
	10月	0.089	0.43	0.005	721	0.27	4	0.87
	11月	0.085	0.42	0.003	719		7	
	12月	0.073	0.51	0.004	744		4	
	1月	0.079	0.38	0.007	744		6	
	2月	0.063	0.58	0.003	672		4	
	3月	0.031	0.17	0.003	744		0	
	年度	0.058	0.58	0.003	8,713		36	

表 2.2 大気浮遊じん中の全β放射能測定結果

(単位: Bq/m³)

観測地点	測定月	測定結果				測定結果の比較評価		過去の測定値
		平均値	最大値	最小値	有効測定時間(h)	判定用変動幅	変動幅超過数	
A01 熊取OFC	4月	0.040	0.14	0.008	720	0.008	0	0.008
	5月	0.039	0.15	0.008	744		0	
	6月	0.043	0.16	0.008	720		0	
	7月	0.025	0.09	0.008	744		0	
	8月	0.040	0.13	0.008	744		0	
	9月	0.054	0.15	0.008	690		0	
	10月	0.046	0.14	0.009	737	0.13	1	0.21
	11月	0.041	0.13	0.008	712		0	
	12月	0.036	0.09	0.008	744		0	
	1月	0.029	0.11	0.008	744		0	
	2月	0.035	0.11	0.008	672		0	
	3月	0.025	0.08	0.008	744		0	
	年度	0.038	0.16	0.008	8,715		1	
A07 日根野 浄水場	4月	0.033	0.08	0.008	720	0.008	0	0.008
	5月	0.035	0.11	0.008	744		0	
	6月	0.035	0.10	0.008	720		0	
	7月	0.024	0.08	0.009	744		0	
	8月	0.032	0.10	0.008	714		0	
	9月	0.045	0.13	0.008	698		2	
	10月	0.032	0.09	0.008	737	0.11	0	0.18
	11月	0.029	0.09	0.008	719		0	
	12月	0.027	0.07	0.008	744		0	
	1月	0.026	0.08	0.008	744		1	
	2月	0.033	0.12	0.008	666		0	
	3月	0.022	0.06	0.008	744		1	
	年度	0.031	0.13	0.008	8,694		4	
A12 近大 グラウンド	4月	0.059	0.26	0.008	720	0.008	2	0.008
	5月	0.050	0.31	0.008	744		4	
	6月	0.031	0.19	0.008	720		0	
	7月	0.022	0.13	0.008	744		0	
	8月	0.025	0.13	0.008	744		0	
	9月	0.035	0.18	0.008	697		0	
	10月	0.066	0.30	0.008	721	0.22	3	0.60
	11月	0.070	0.31	0.008	719		5	
	12月	0.061	0.33	0.008	744		2	
	1月	0.060	0.25	0.008	744		3	
	2月	0.061	0.43	0.008	672		3	
	3月	0.031	0.12	0.008	744		0	
	年度	0.048	0.43	0.008	8,713		22	





大気浮遊じんのγ線スペクトル分析

大気浮遊じん中の全α放射能及び全β放射能で集塵したろ紙を四半期毎にγ線スペクトル分析した測定結果は、表 2.3 のとおりでした。

表 2.3 大気浮遊じんのγ線スペクトル分析結果

観測地点	測定月	核種濃度 (Bq/m ³)																			備考	
		人								種								天然核種				
		⁵¹ Cr	⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	⁶⁵ Zn	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰³ Ru	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁰ Ba	¹⁴⁰ La	¹⁴⁴ Ce	⁷ Be	⁴⁰ K			
A01 熊取OFC	第1 四半期	LTD (注1)	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0034 ± 0.0001	0.0014 ± 0.0001	
	第2 四半期	LTD (注2)	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0025 ± 0.0001	0.0013 ± 0.0001		
	第3 四半期	LTD (注3)	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0036 ± 0.0001	0.0018 ± 0.0001		
	第4 四半期	LTD (注4)	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0029 ± 0.0001	0.0015 ± 0.0001			
	過去の測定値	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0015 ± 0.0001 ~0.0045 ± 0.0001	0.0012 ± 0.0001 ~0.0019 ± 0.0001		
A07 日根野 浄水場	第1 四半期	LTD (注1)	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0037 ± 0.0001	0.0015 ± 0.0001	
	第2 四半期	LTD (注2)	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0026 ± 0.0001	0.0016 ± 0.0001		
	第3 四半期	LTD (注3)	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0039 ± 0.0001	0.0013 ± 0.0001		
	第4 四半期	LTD (注4)	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0036 ± 0.0001	0.0013 ± 0.0001			
	過去の測定値	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0015 ± 0.0001 ~0.0047 ± 0.0001	0.0014 ± 0.0001 ~0.0020 ± 0.0001		
A12 近大 グランド	第1 四半期	-	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0037 ± 0.0001	0.0013 ± 0.0001	
	第2 四半期	-	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0027 ± 0.0001	0.0016 ± 0.0001		
	第3 四半期	-	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0034 ± 0.0001	0.0015 ± 0.0001		
	第4 四半期	-	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0035 ± 0.0001	0.0016 ± 0.0001			
	過去の測定値	-	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.0014 ± 0.0001 ~0.0042 ± 0.0001	0.0013 ± 0.0001 ~0.0019 ± 0.0001		

LTDは、検出限界値以下を表す。 - は分析対象外核種

(注1) 試料採取日21/5/27 ~ 5/28(注2) 試料採取日21/8/27 ~ 8/28 (注3) 試料採取日21/11/26 ~ 11/27 (注4) 試料採取日22/2/25 ~ 2/26

(2) 環境試料中放射性物質

環境試料中の放射性物質の分析は、原子力施設周辺で採取した試料を γ 線スペクトル分析により行いました。また、試料によっては、トリチウム、全 β 、ウラン分析を行い、環境への影響有無の確認を行いました。

分析した測定結果は、表 .2.4、表 .2.5、表 .2.6、表 .2.7 のとおりでした。

表 2.4 熊取町・泉佐野市地域環境試料のγ線スペクトル分析結果

試料名	採取 地点	採取年月日	濃度																単位
			種																
			核								種								
54Mn	59Fe	58Co	60Co	65Zn	95Zr	95Nb	103Ru	106Ru	125Sb	134Cs	137Cs	140Ba	140La	144Ce	7Be	天然核種	40K		
土壌	和田観測所	平成21年4月15日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	630 ± 10	
	日根神社		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	980 ± 12		
	和田観測所	平成21年10月21日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	650 ± 8		
	日根神社		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	880 ± 10		
農作物	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	12 ± 4.0	580 ± 7 ~1000 ± 10		
	日根野地区 (米)	平成21年9月16日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	24 ± 0.3		
	日根野地区 (キャベツ)	平成22年1月14日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	77 ± 0.4		
	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.22 ± 0.07	21 ± 0.1 ~92 ± 1.0		
陸水	永大	平成21年4月15日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.039 ± 0.004		
	大池		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.034 ± 0.005		
	永大	平成21年10月21日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.042 ± 0.005		
	大池		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.061 ± 0.006		
排水	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.014 ± 0.005 ~0.045 ± 0.01	0.030 ± 0.005 ~0.100 ± 0.006		
	京大排水口	平成21年4月15日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.096 ± 0.008		
	京大排水口		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.260 ± 0.010		
	京大排水口	平成21年10月21日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.140 ± 0.008		
底質	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.260 ± 0.009		
	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.015 ± 0.005 ~0.160 ± 0.004	0.032 ± 0.005 ~0.3 ± 0.01		
	雨山川	平成21年4月15日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	650 ± 10		
	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	12 ± 3.0 ~42 ± 5.4	640 ± 9 ~740 ± 6	

LTDは、検出限界値以下を表す。

表 2.5 東大阪市地域環境試料のγ線スペクトル分析結果

試料名	採取 地点	採取年月日	濃 度																単位	
			核 種										種 度							
			人										種							
			⁵⁴ Mn	⁵⁹ Fe	⁵⁸ Co	⁶⁰ Co	⁶⁵ Zn	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰³ Ru	¹⁰⁶ Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	¹³⁷ Cs	¹⁴⁰ Ba	¹⁴⁰ La	¹⁴⁴ Ce	⁷ Be	⁴⁰ K	
土 壌	上小阪 配水場	平成21年4月16日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	5.1 ± 0.33	LTD	LTD	LTD	LTD	620 ± 9
		平成21年10月22日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	2.5 ± 0.23	LTD	LTD	LTD	LTD	650 ± 8
	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	1.0 ± 0.3 ~3.3 ± 0.27	LTD	LTD	LTD	LTD	610 ± 9 ~750 ± 11
指標生物 (オコエザナ)	近大構内	平成21年4月16日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	16 ± 0.4	150 ± 1
		平成21年10月22日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	10 ± 0.3	180 ± 1
	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	2.6 ± 0.26 ~26 ± 0.5	110 ± 1 ~190 ± 1
陸 水	上小阪 配水場	平成21年4月16日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.087 ± 0.006
		平成21年10月22日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.087 ± 0.007
	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.044 ± 0.005 ~0.120 ± 0.006
排 水	近大原研 前マホ-ル	平成21年4月16日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.26 ± 0.011
		平成21年10月22日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.26 ± 0.09
	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.002 ± 0.001	LTD	LTD	LTD	0.018 ± 0.005 ~0.500 ± 0.010	0.074 ± 0.005 ~0.43 ± 0.01
底 質	近大原研 前マホ-ル	平成21年4月16日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	37 ± 4.0	720 ± 11
		平成21年10月22日	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	750 ± 10
	過去の測定値		LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	LTD	0.64 ± 0.17 ~1.0 ± 0.24	LTD	LTD	LTD	11 ± 2.3 ~73 ± 4.2	690 ± 10 ~780 ± 10

LTDは、検出限界値以下を表す。

表 2.6 熊取町・泉佐野市地域環境試料のその他核種分析・測定結果

試料 名称	採取地点	採取年月日	トリウム濃度 (Bq/L)	全β濃度		ウラン濃度 (μg/g)	備考
				Bq/L	Bq/kg		
陸水 (表層水)	永 楽 ダ ム	平成21年4月15日	0.40 ± 0.12				
	大 池		LTD				
	永 楽 ダ ム	平成21年10月21日	LTD				
	大 池		0.46 ± 0.15				
	過去の測定値		0.41 ± 0.13 ~ 0.75 ± 0.14				
排水	京 大 排水口	平成21年4月15日		0.07			
	原燃工 排水口			0.23			
	京 大 排水口	平成21年10月21日		0.14			
	原燃工 排水口			0.23			
	過去の測定値			0.043 ~ 0.200			
底質	雨山川	平成21年4月15日			630	1.3 ± 0.3	
		平成21年10月21日			490	1.1 ± 0.2	
	過去の測定値				570 ~ 800	1.0 ± 0.1 ~ 1.6 ± 0.1	

LTDは、検出限界値以下を表す。

表 2.7 東大阪市地域環境試料のその他核種分析・測定結果

試料 名称	採取地点	採取年月日	トリウム濃度 (Bq/L)	全β濃度		備考
				Bq/L	Bq/kg	
陸水 (飲料水)	上小阪配水場	平成21年4月16日	0.45 ± 0.12			
		平成21年10月22日	LTD			
	過去の測定値		0.35 ± 0.11 ~ 0.90 ± 0.14			
排水	近大原研前 マンホール	平成21年4月16日	0.23			
		平成21年10月22日	0.24			
	過去の測定値		0.10 ~ 0.32			
底質	近大原研前 マンホール	平成21年4月16日	630			
		平成21年10月22日	700			
	過去の測定値		600 ~ 750			

LTDは、検出限界値以下を表す。

(3) 気象情報

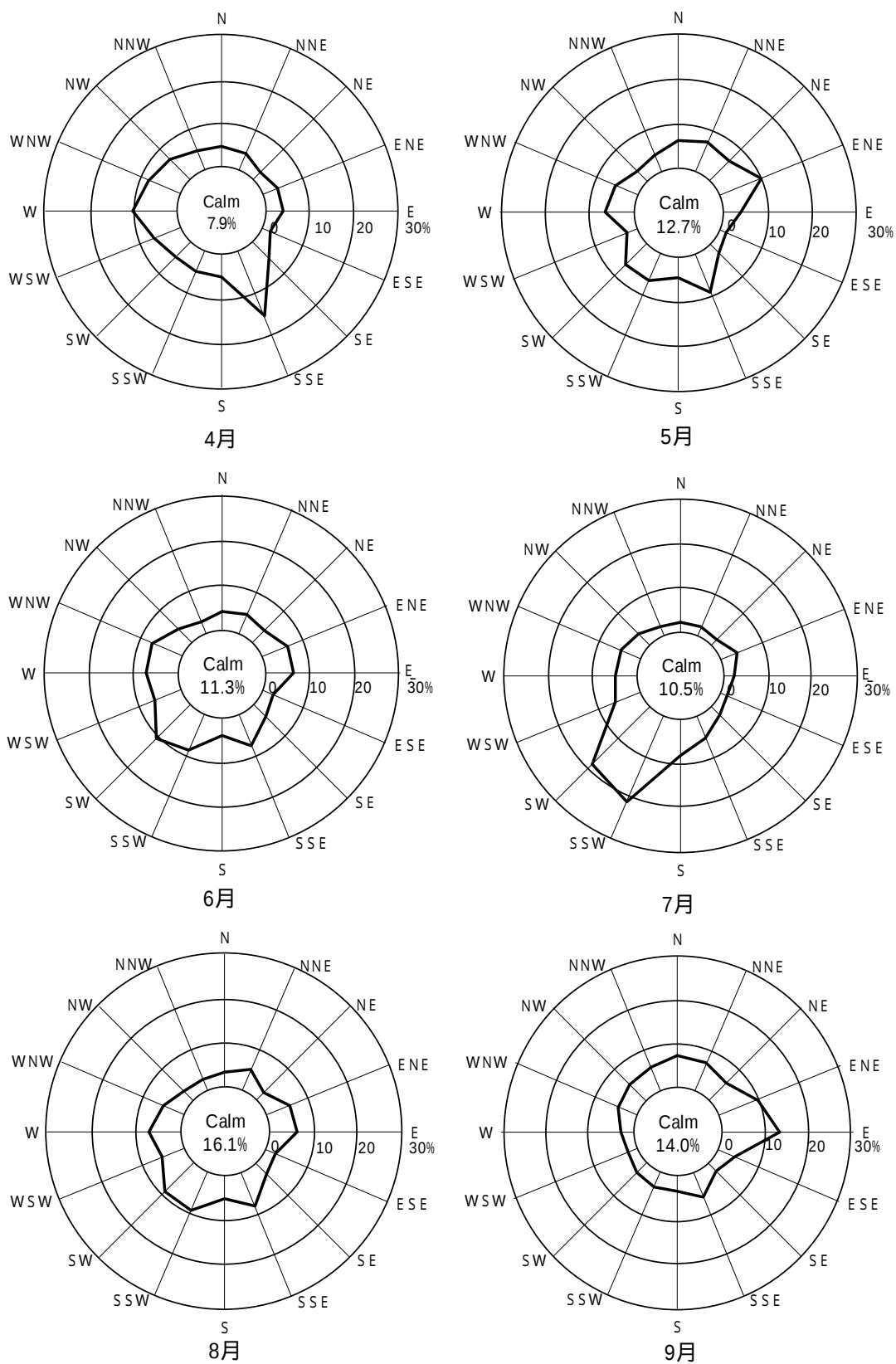
熊取町・泉佐野市地域2局、東大阪市地域1局のモニタリングステーションにおける気象観測結果及び風配図は、表 2.8 及び図 2.1(1) - (2)、図 2.2(1) - (2)、図 2.3(1) - (2)のとおりでした。

表 2.8 気象観測結果

観測地点	測定月	風速(m/sec)		気温()			湿度(%)			降水量 (mm)	備考
		平均値	最大値	平均値	最高値	最小値	平均値	最高値	最小値		
A01 熊取OFC	4月	1.7	6.0	14.6	25.3	4.0	54.5	91.3	13.8	100	
	5月	1.9	8.5	19.2	28.5	10.2	59.2	90.6	14.4	53	
	6月	1.8	6.5	23.3	32.2	14.0	62.5	90.0	15.5	110	
	7月	2.1	7.9	26.9	34.2	18.2	68.6	90.0	36.8	212	
	8月	1.6	6.4	27.3	33.8	19.4	64.8	89.7	27.3	75	
	9月	1.7	6.5	23.8	32.3	16.1	60.0	89.0	30.6	21	
	10月	1.6	10.5	17.7	26.9	10.6	64.4	88.6	29.0	147	
	11月	1.6	8.3	12.5	24.8	4.1	67.1	89.6	28.2	212	
	12月	2.1	8.9	7.6	17.2	1.1	60.6	89.9	31.9	51	
	1月	2.3	7.9	5.2	17.3	-2.0	58.6	89.5	30.3	46	
	2月	2.2	6.6	6.9	21.8	-1.3	61.7	91.1	28.9	91	
	3月	2.4	9.5	8.8	21.9	-0.1	62.6	90.5	15.9	189	
	年間	1.9	10.5	16.2	34.2	-2.0	62.1	91.3	13.8	1307	
	過去の 測定値	2.0	20.0	16.3	36.2	-2.7	68.4	100.0	14.0	1145	
A07 日根野 浄水場	4月	1.8	6.3	14.8	25.9	5.0	58.4	95.5	16.5	104	
	5月	2.0	9.6	19.3	29.0	10.2	63.4	95.2	16.8	59	
	6月	1.8	7.9	23.5	32.5	14.1	66.7	94.4	17.8	121	
	7月	2.1	9.4	27.1	34.5	18.4	72.8	94.3	40.2	223	
	8月	1.6	6.8	27.4	34.4	19.0	69.2	94.3	29.2	76	
	9月	1.8	7.4	23.8	32.5	16.5	64.7	92.4	33.2	19	
	10月	1.8	9.6	18.1	26.9	11.4	67.8	93.7	30.4	165	
	11月	1.8	8.8	13.0	25.6	4.9	70.7	94.5	29.9	220	
	12月	2.1	8.1	8.0	17.5	1.5	64.4	95.1	34.2	50	
	1月	2.2	7.4	5.6	16.9	-1.6	62.5	94.7	34.3	48	
	2月	2.3	8.4	7.3	22.0	-0.8	66.2	95.6	31.4	94	
	3月	2.5	11.4	9.1	22.5	0.3	66.6	95.3	21.9	193	
	年間	2.0	11.4	16.4	34.5	-1.6	66.1	95.6	16.5	1372	
	過去の 測定値	2.1	14.5	16.8	36.8	-2.3	68.2	100.0	13.5	1168	
A12 近大 グラント	4月	1.3	6.2	15.8	28.6	3.9	51.9	90.7	11.2	87	
	5月	1.2	4.5	20.3	31.1	11.9	56.4	90.2	13.8	67	
	6月	1.3	5.7	24.6	33.9	16.0	57.5	89.2	18.2	96	
	7月	1.4	5.8	28.0	35.8	20.0	63.5	88.1	31.7	91	
	8月	1.3	4.1	28.7	36.7	21.2	57.7	86.9	21.7	44	
	9月	1.2	4.8	24.9	34.0	17.3	54.8	87.8	24.5	20	
	10月	1.0	5.7	18.8	28.7	11.8	59.2	87.7	23.4	106	
	11月	1.0	5.0	13.3	25.2	4.7	63.9	89.3	32.8	134	
	12月	1.2	5.2	8.2	17.2	0.3	58.3	87.5	24.9	42	
	1月	1.3	4.2	5.6	16.3	-1.8	56.5	89.2	29.4	32	
	2月	1.2	4.6	7.5	22.4	-0.5	59.3	90.5	26.9	99	
	3月	1.4	6.5	9.4	24.6	0.7	59.4	89.5	14.9	121	
	年間	1.2	6.5	17.1	36.7	-1.8	58.2	90.7	11.2	939	
	過去の 測定値	1.4	14.1	17.3	37.7	-2.7	64.3	100.0	12.3	986	

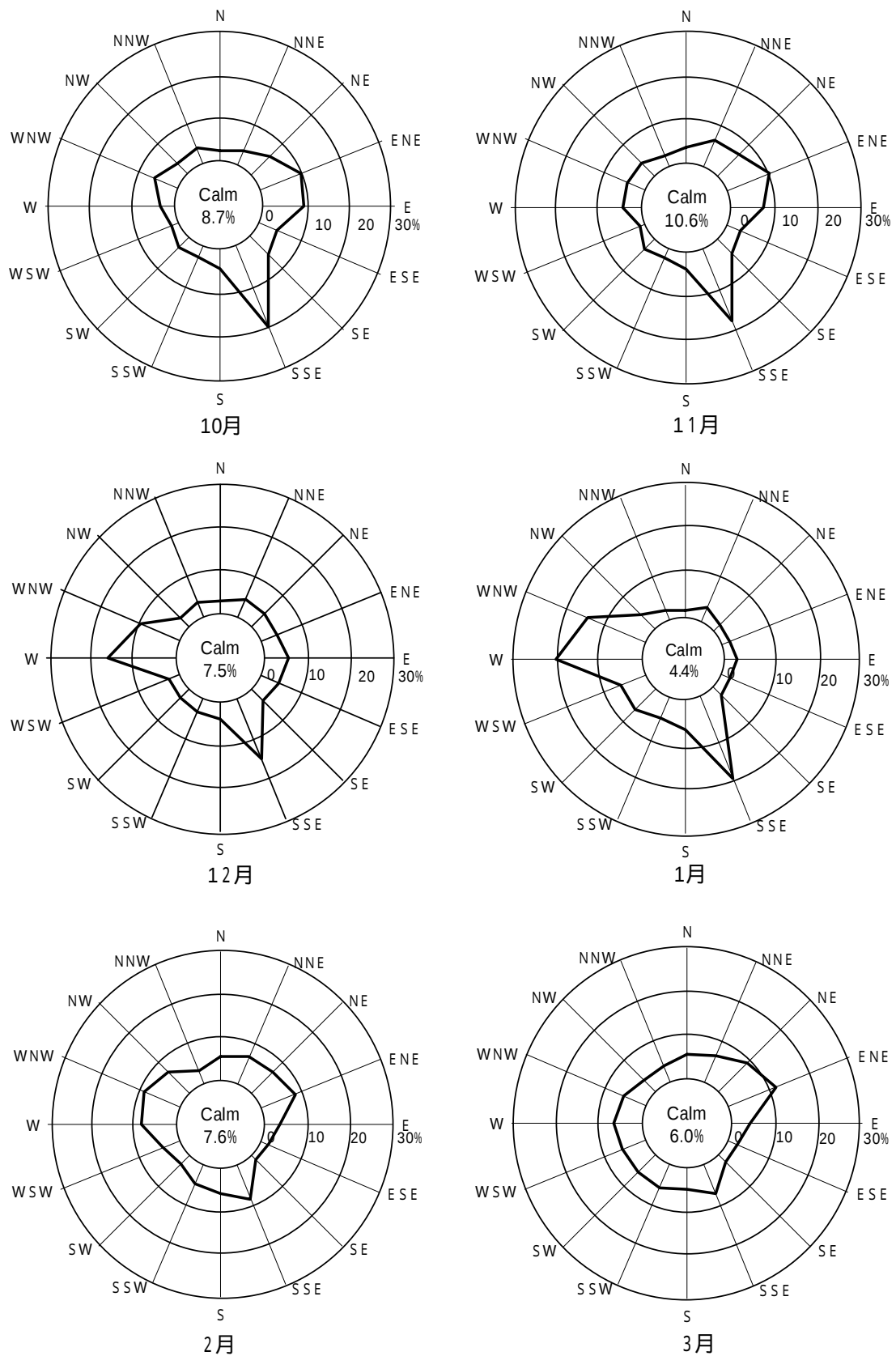
過去の平均値を示す。

図 2.1(1) 大阪府熊取オフサイトセンター局風配図



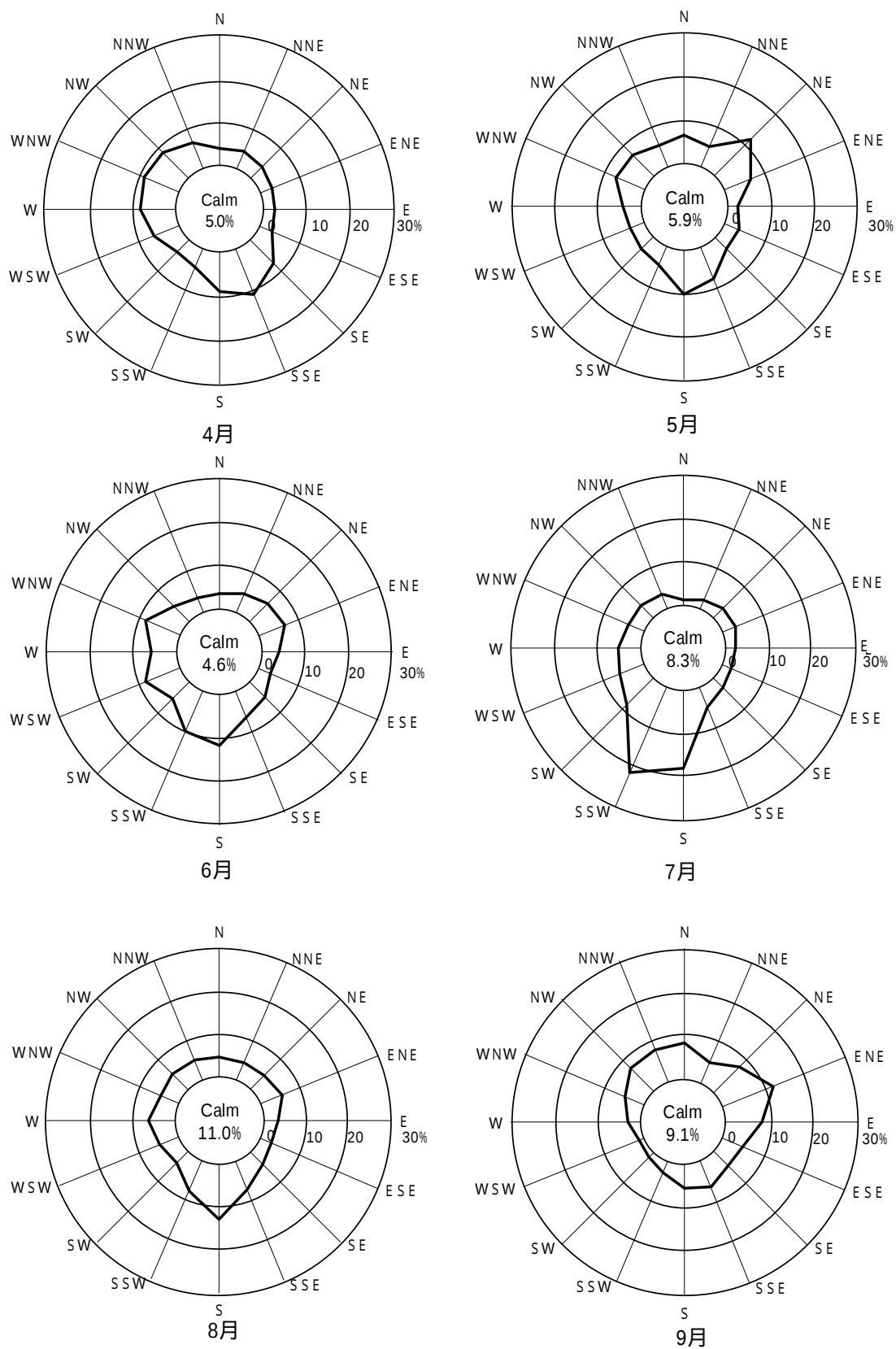
Calm(静穏):風速 0.4m/sec

図 2.1(2) 大阪府熊取オフサイトセンター局風配図



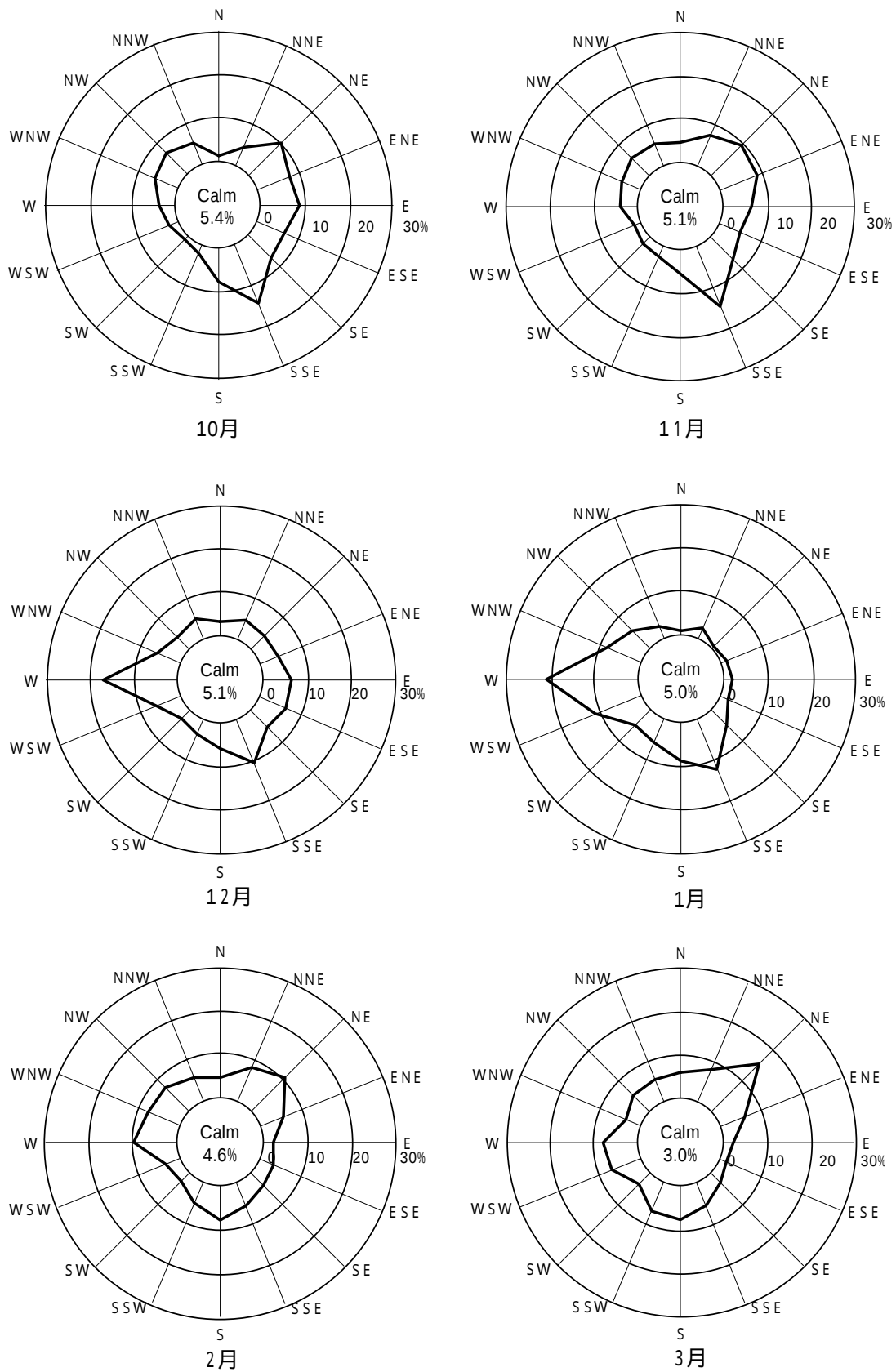
Calm(静穏):風速 0.4m/sec

図 2.2(1) 泉佐野市日根野浄水場局風配図



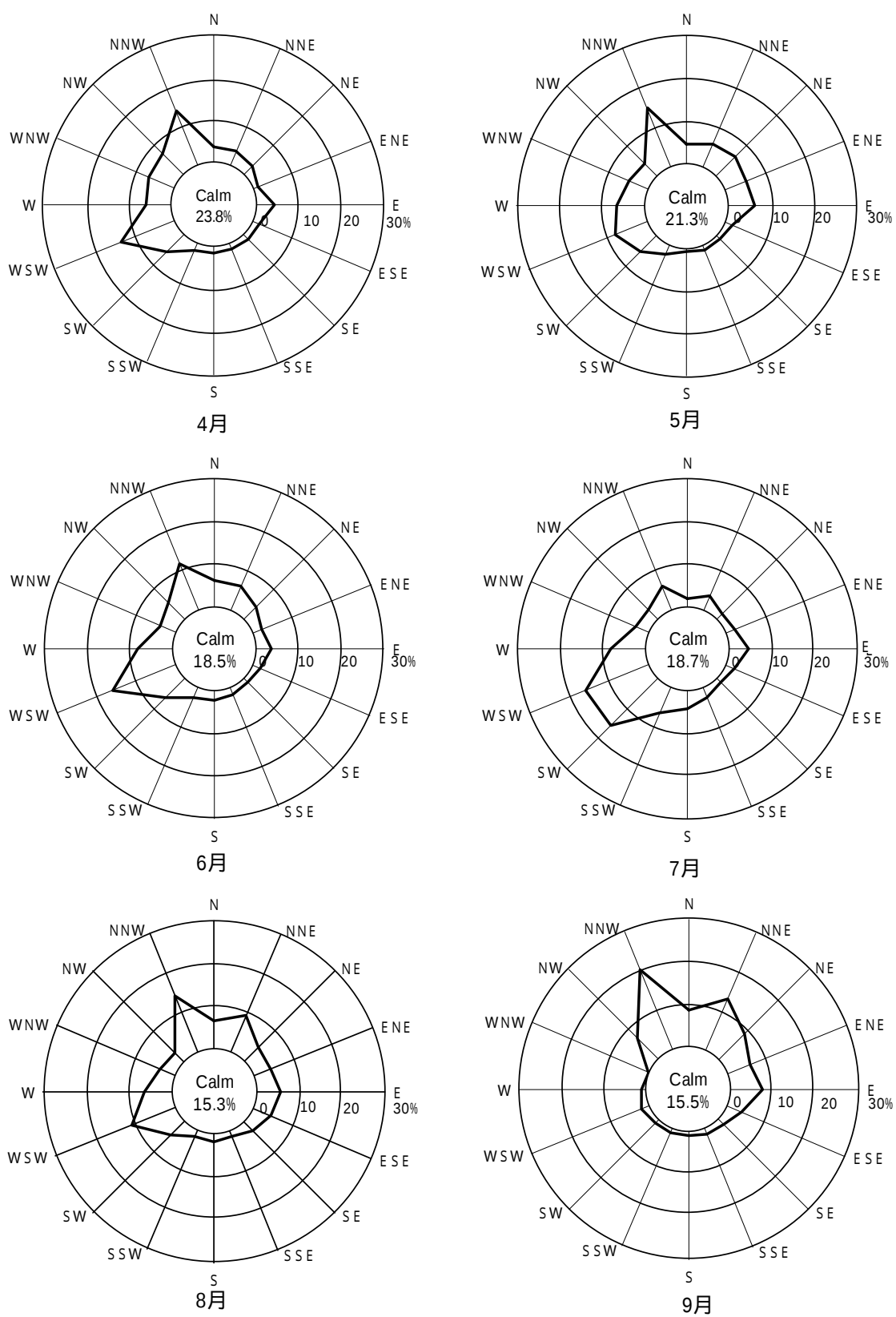
Calm(静穏):風速 0.4m/sec

図 .2.2(2) 泉佐野市日根野浄水場局風配図



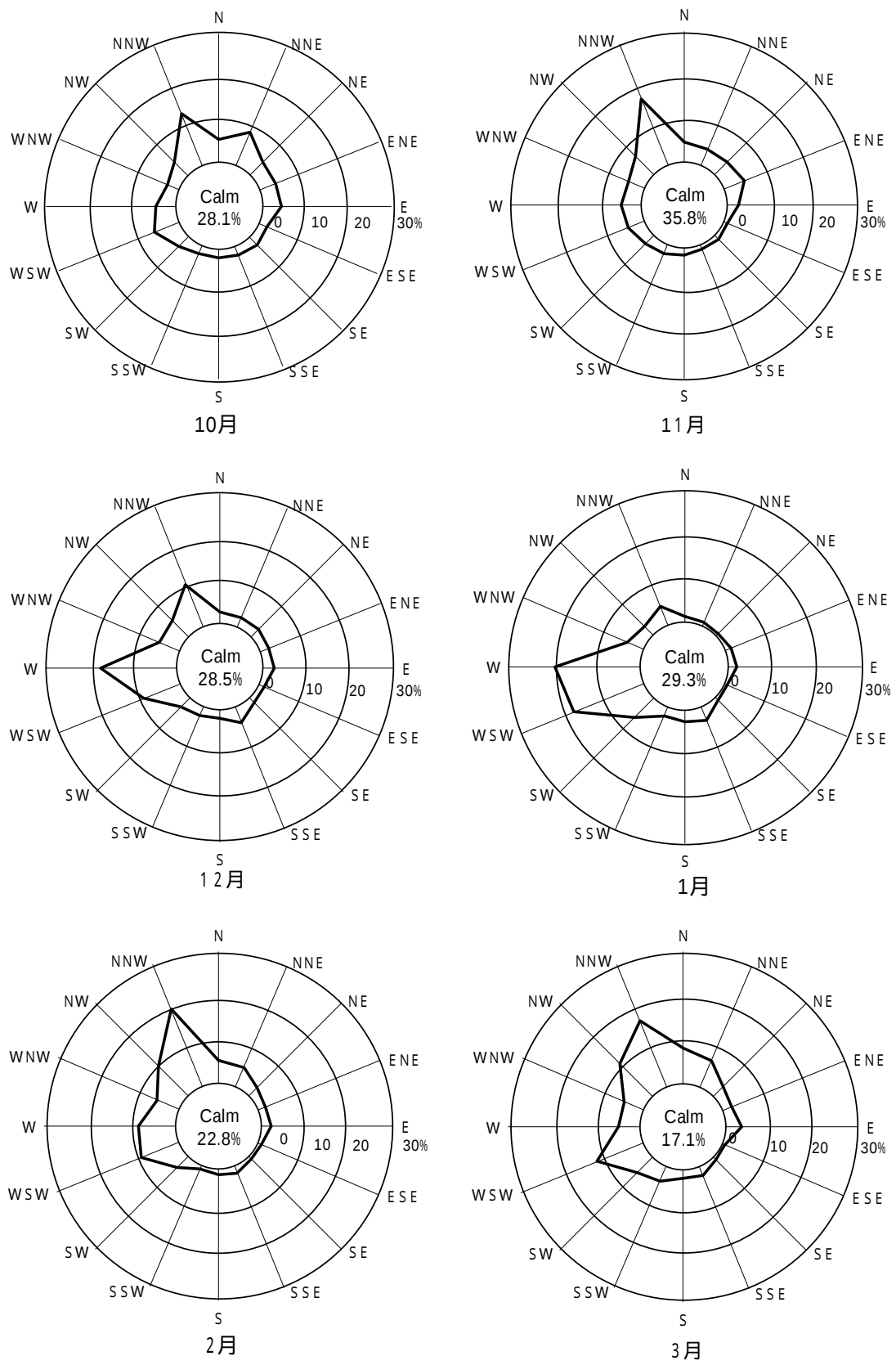
Calm(静穏):風速 0.4m/sec

図 2.3(1) 近畿大学グランド局風配図



Calm(静穏):風速 0.4m/sec

図 2.3(2) 近畿大学グランド局風配図



参 考 資 料

- 1 大阪府環境放射線評価専門委員会の概要
- 2 環境放射線監視結果 測定地点図(熊取町・泉佐野市地域)
- 3 環境放射線監視結果 測定地点図(東大阪市地域)
- 4 空間線量率の測定状況
- 5 国内における環境放射線レベルについて

大阪府環境放射線評価専門委員会の概要

1 設置目的等

環境放射線の監視は、原子力施設周辺の放射線及び放射能の測定を連続して行い、地域住民の健康と安全の確保に資するとともに、原子力災害対策特別措置法に基づく異常事態発生の通報等があった場合、速やかに対応できるモニタリング体制を整備することを目的とするものであり、実施に当たっては、放射線等に関する専門的な知見が必要とされます。

このため、大阪府では中立・公正な立場から実施計画の策定及び評価を行うため、学識経験者及び専門機関の職員を中心とした委員会を設置しています。

2 委員会の構成

環境放射線監視業務の実施及び評価を行う上で必要な測定技術、分析技術及び結果に対する影響の評価、また、自然放射能の挙動から原子力施設の安全評価等の各項目について、それぞれ専門家の立場からコメントいただける方を委員に委嘱しています。

委 員 名 簿

平成 22 年 4 月 1 日現在

所 属	役 職	氏 名
大阪府立大学 産学官連携機構	特 認 教 授	溝 畑 朗
大阪府立大学 産学官連携機構	教 授	児 玉 靖 司
大阪大学大学院 工学研究科	教 授	飯 田 敏 行
大阪大学大学院 医学系研究科	教 授	畑 澤 順
名古屋大学	名 誉 教 授	飯 田 孝 夫
日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所	保安管理課長	上 野 正 幸
放射線医学総合研究所	企 画 部 長	取 越 正 己
京都大学原子炉実験所	教 授	高 橋 千太郎
原子燃料工業(株)熊取事業所	執行役員 副所長	金 田 武
近畿大学原子力研究所	教 授	伊 藤 眞
大阪原子力安全管理事務所	所 長	久 保 務



■平成21年度環境放射線監視結果 測定地点図（東大阪市地域）

測定結果は全て自然放射線(能)レベルの範囲で環境安全評価上問題となるものではありませんでした。

1 空間放射線

○ 空間線量率

平成21年4月～平成22年3月の間、4地点の観測局で連続して測定した結果については、左図のグラフのとおり。

○ 積算線量測定

観測地点	四半期 平均値 (μGy/91日)	四半期 最大値 (μGy/91日)	年間値 (μGy/365日)
近畿大学グラウンド	157	162	631
上小阪小学校	152	155	609
近畿大学原子力研究所北	176	179	705
近畿大学原子力研究所南	163	167	655

2 大気浮遊じん分析

○ 全α放射能測定結果 (Bq/m³)

観測地点	平均値	最大値	最小値
近大グラウンド	0.058	0.58	0.003

○ 全β放射能測定結果 (Bq/m³)

観測地点	平均値	最大値	最小値
近大グラウンド	0.048	0.43	0.008

○ γ線スペクトル分析結果(最大値) (Bq/m³)

観測地点	人工核種	天然核種
近大グラウンド	検出されず	ベリリウム7 0.0037±0.0001 カリウム40 0.0016±0.0001

3 環境試料分析

○ γ線スペクトル分析結果(最大値)

試料名	観測地点	人工核種	天然核種
土壌 (Bq/kg)乾	上小阪配水場	セシウム137 5.1±0.33	カリウム40 650±8
陸水 (Bq/L)	上小阪配水場	検出されず	カリウム40 0.087±0.007
排水 (Bq/L)	原研前マンホール	検出されず	カリウム40 0.26±0.09
底質 (Bq/kg)乾	原研前マンホール	検出されず	ベリリウム7 37±4.0 カリウム40 750±10
指標生物 (Bq/kg)生	近大構内(キョウチクトウ)	検出されず	ベリリウム7 16±0.4 カリウム40 180±1

については、ベリリウム7は検出されませんでした。

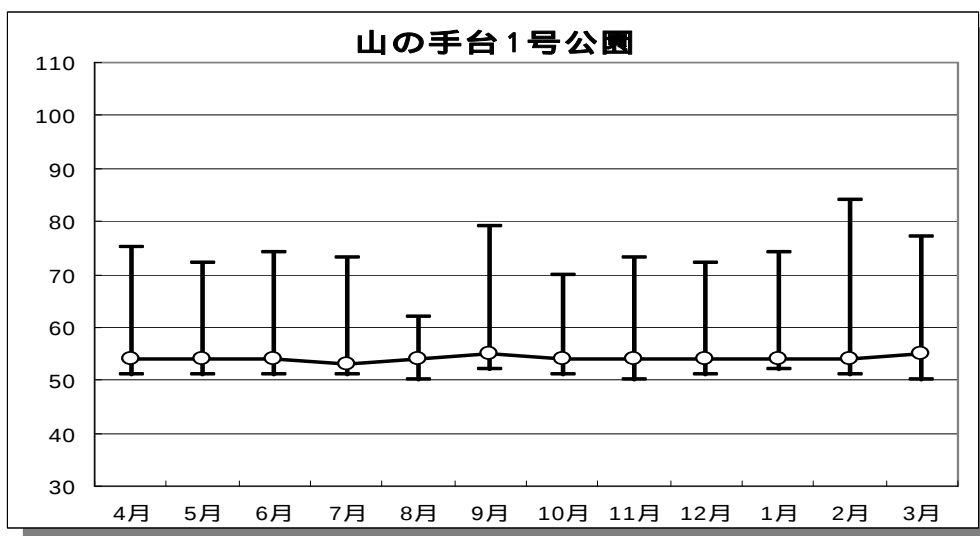
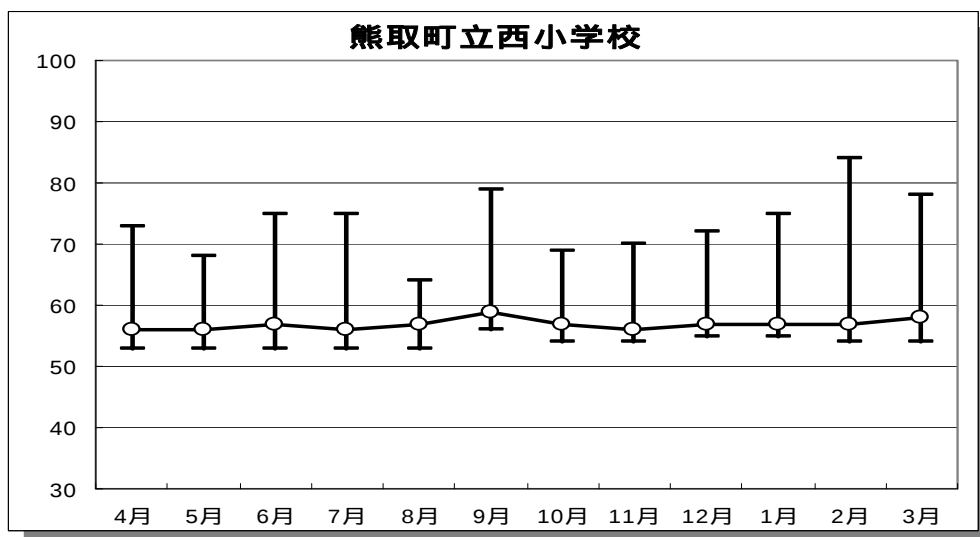
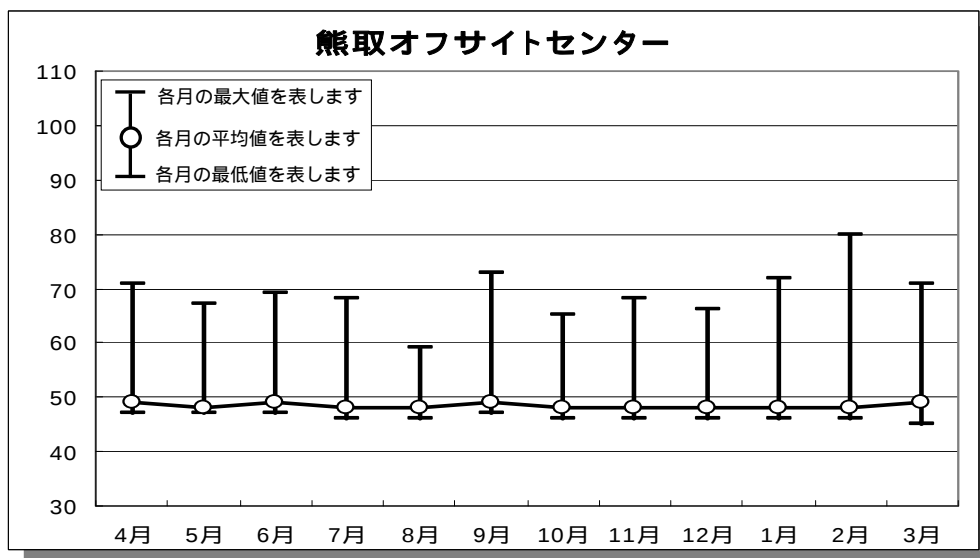
○ トリチウム分析結果(最大値)

試料名	観測地点	トリチウム濃度
陸水 (Bq/L)	上小阪配水場	0.45±0.12

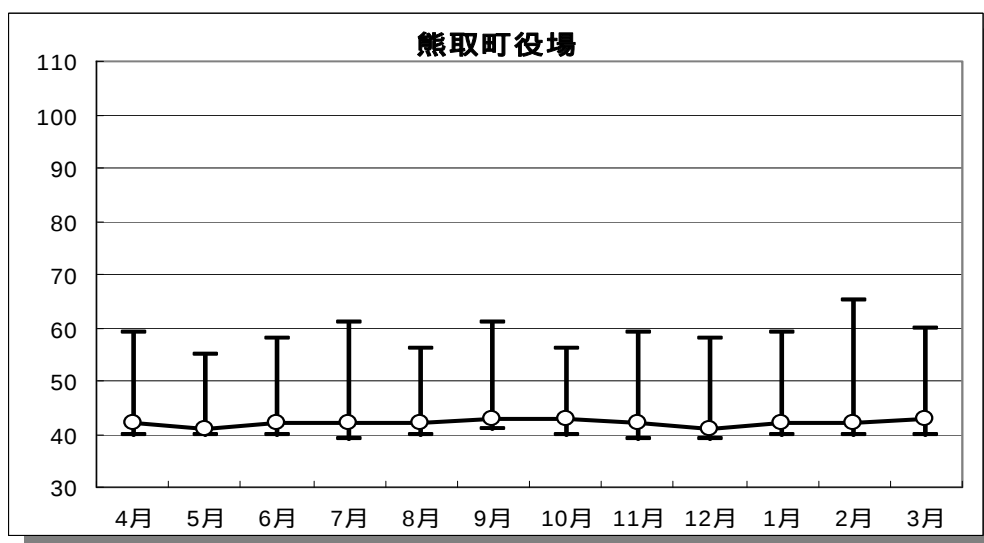
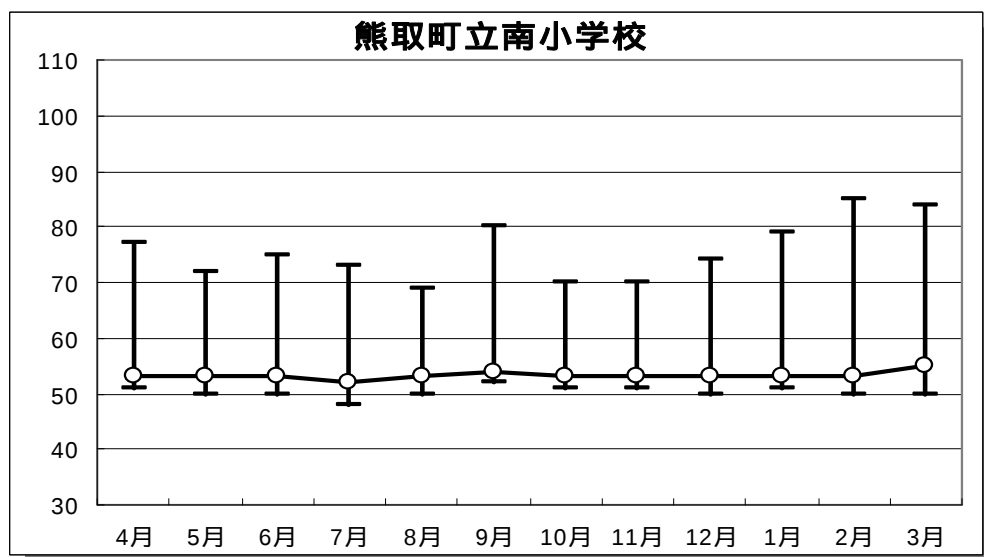
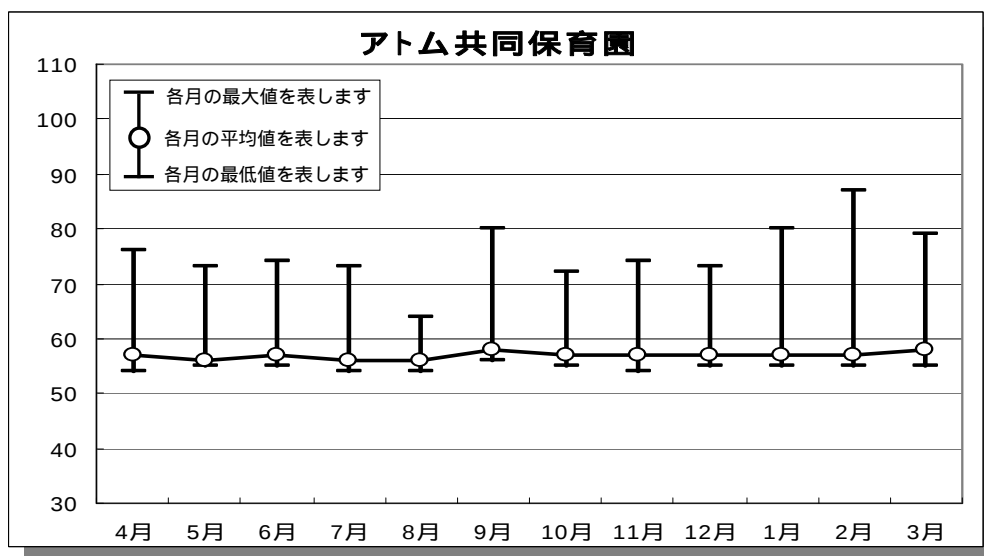
土壌で検出されたセシウム-137及び陸水で検出されたトリチウムについては、過去の核実験の影響と判断される低いレベルでした。

空間線量率の測定状況

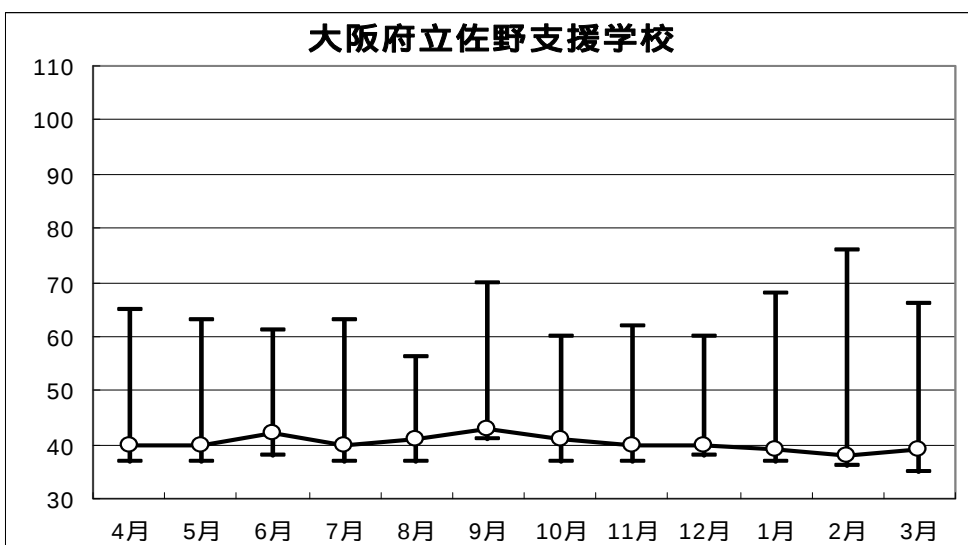
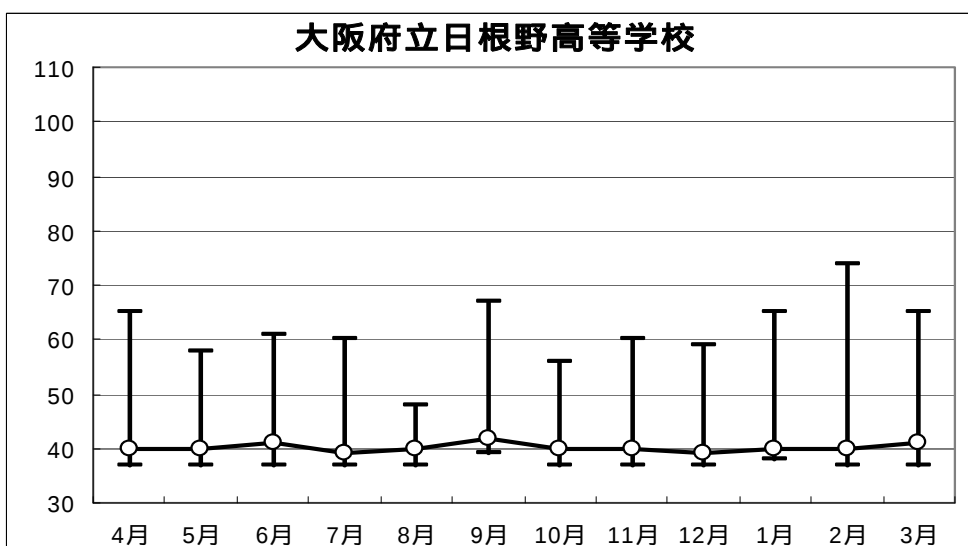
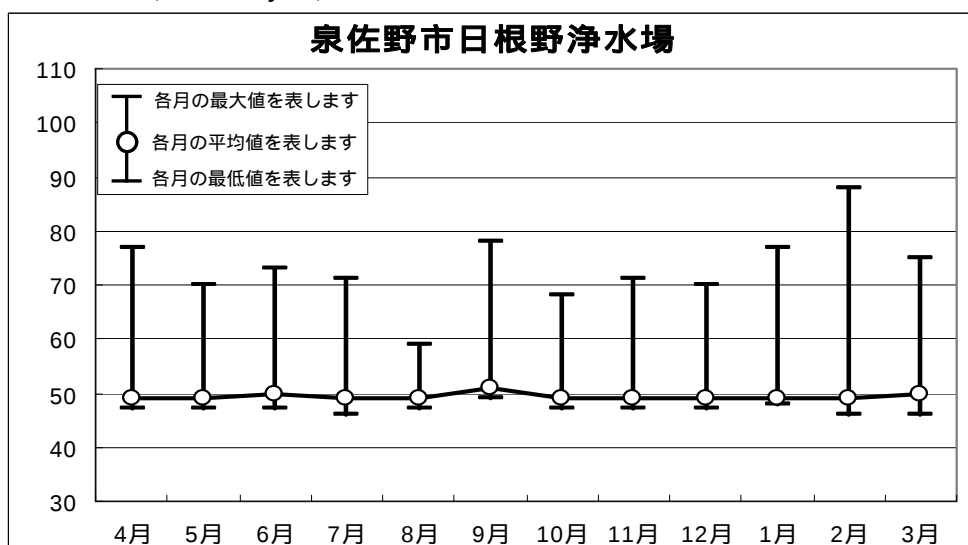
熊取町地域(単位:nGy/h)



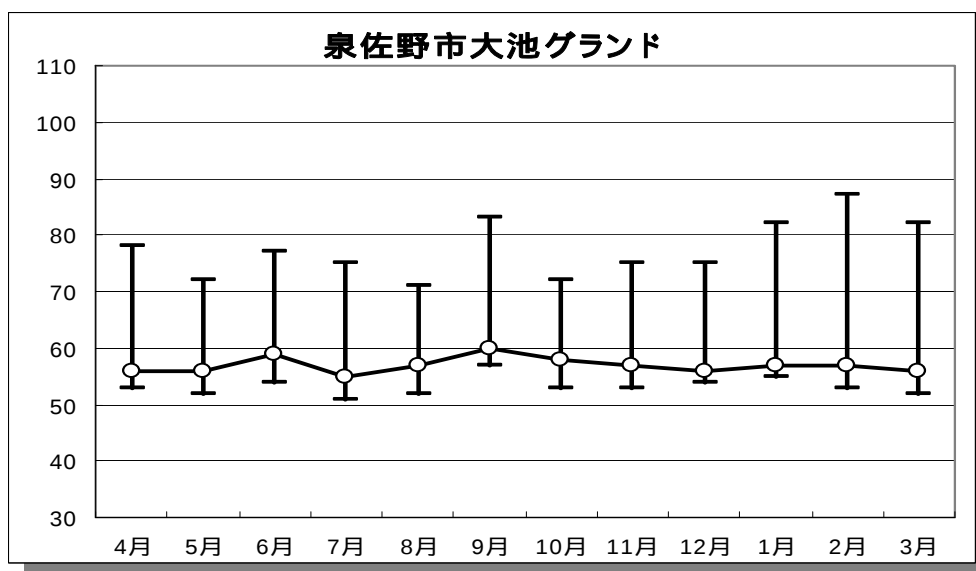
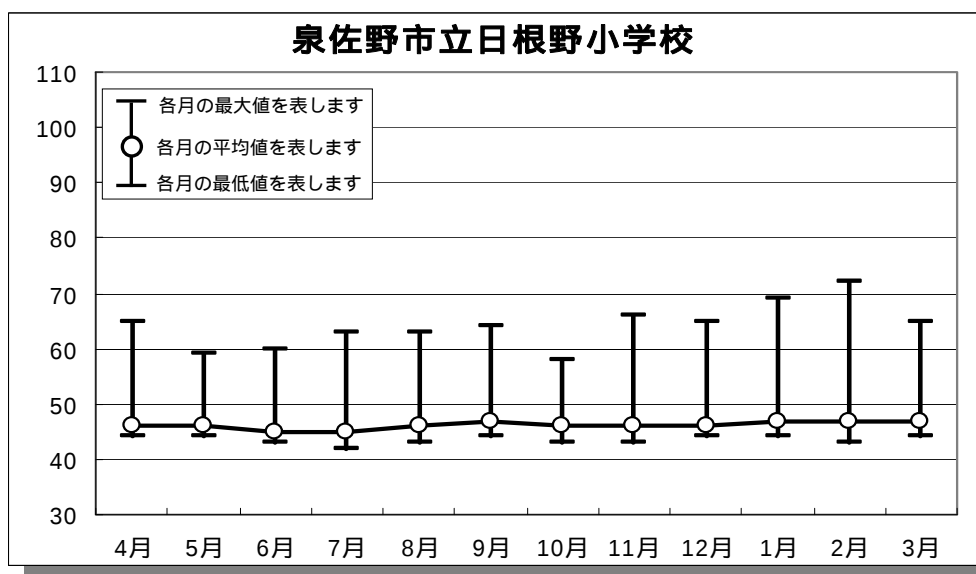
熊取町地域(単位:nGy/h)



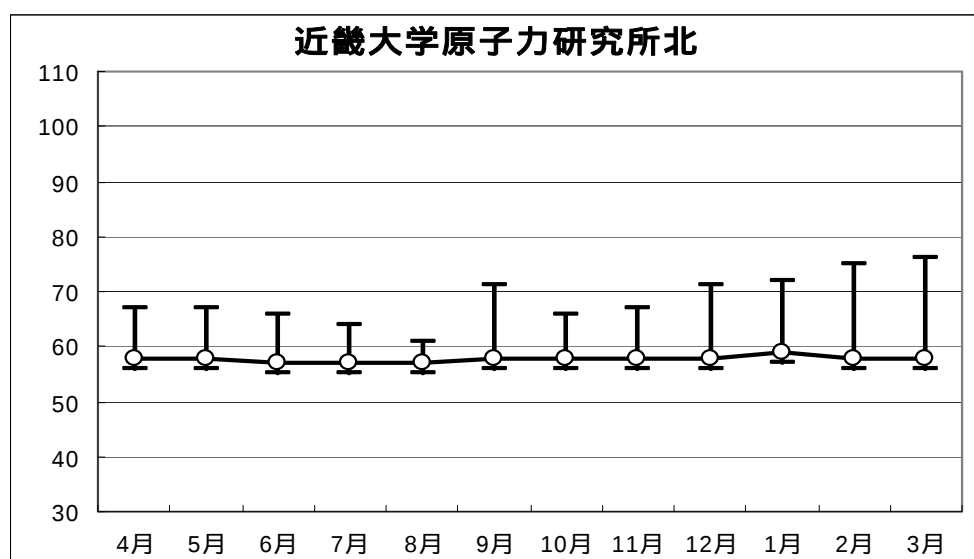
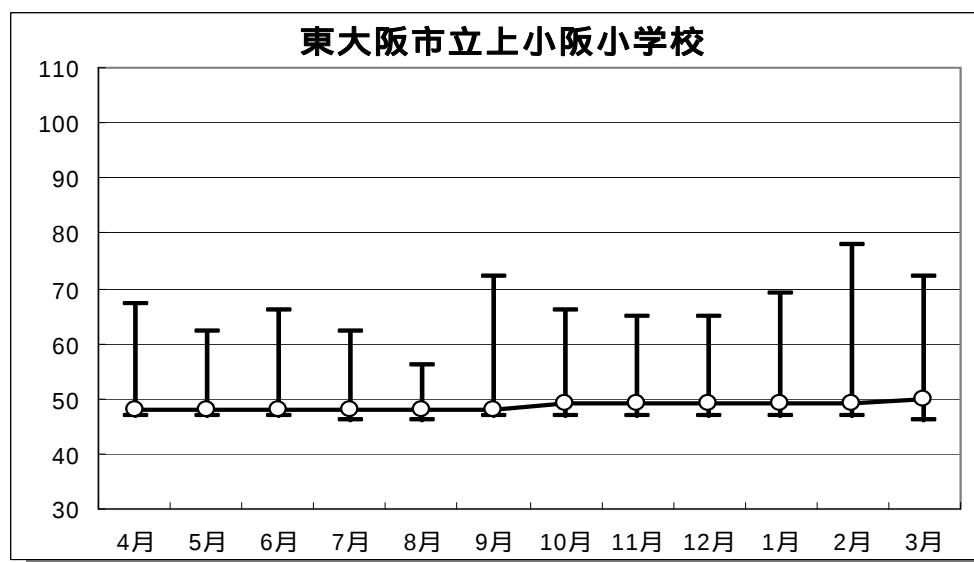
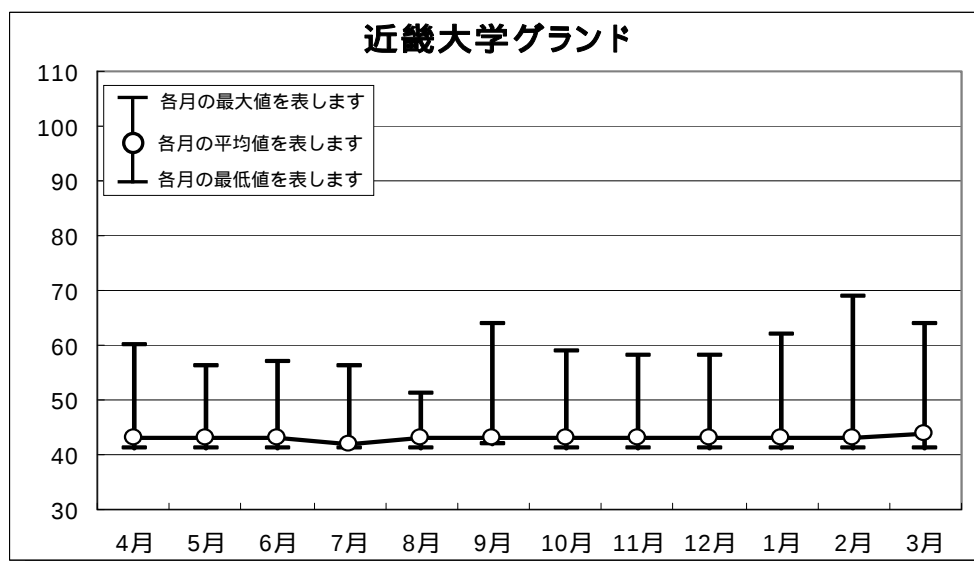
泉佐野市地域 (単位:nGy/h)



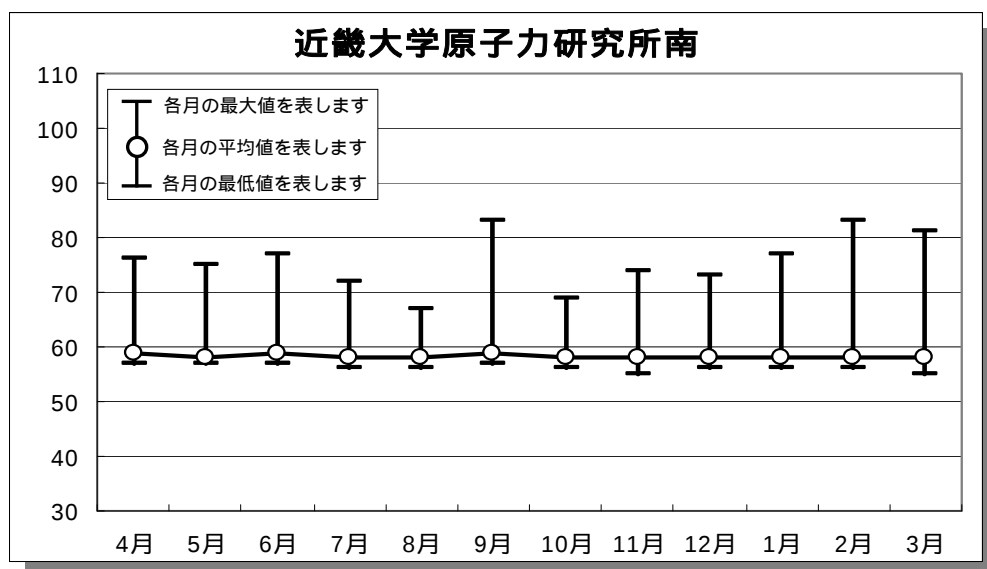
泉佐野市地域 (単位:nGy/h)



東大阪市地域 (単位:nGy/h)



東大阪市地域(単位:nGy/h)



国内における環境放射線レベルについて

文部科学省の委託事業による(財)日本分析センターの「放射能測定調査結果報告書」「環境放射能水準調査結果報告書」等を編集したデータベースを利用して2008年(最新の全国データ調査年度)のデータを抽出し、参考として対象試料の環境放射線レベルをまとめたものです。また、2009年4月から2010年3月の大阪府が測定及び分析した結果についても併記しました。

1. 空間線量率(全国データ調査年度: 2008年)

(単位:nGy/h)

調査対象	最大値	平均値
39道府県	150	39
大阪府	88	50

* 1: 北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

2. 環境試料中の放射能

調査結果は、46 都道府県(未実施分は除く)のうち対象となる試料を調査している地域の分析結果をまとめました。

(1) 大気浮遊じん(全国データ調査年度: 2008年)

(単位: $\times 10^{-3}\text{Bq/m}^3$)

調査対象	核種名	最大値	平均値
全国	^{137}Cs	0.002	0.001
	^7Be	79.0	4.9
	^{40}K	1.7	0.3
大阪府	^{137}Cs	LTD	LTD
	^7Be	3.9	3.3
	^{40}K	1.8	1.5

(2) 土壌(全国データ調査年度: 2008年)

(単位:Bq/kg)

調査対象	核種名	最大値	平均値
全国	^{137}Cs	74.5	9.5
	^7Be	36	17.7
	^{40}K	920	378.7
大阪府	^{137}Cs	6.4	4.0
	^7Be	12	12
	^{40}K	980	735

(3) 陸水(全国データ調査年度: 2008年)

(単位: $\times 10^{-3}\text{Bq/L}$)

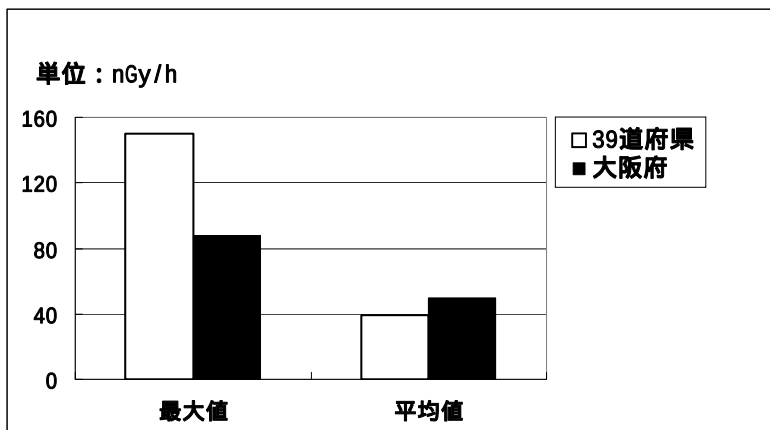
調査対象	核種名	最大値	平均値
全国	^{137}Cs	1.3	0.4
	^7Be	63	13.8
	^{40}K	750	65.4
	^3H	1800	590
大阪府	^{137}Cs	LTD	LTD
	^7Be	25	25
	^{40}K	87	58
	^3H	460	437

注) LTDは、検出限界値以下を表す。

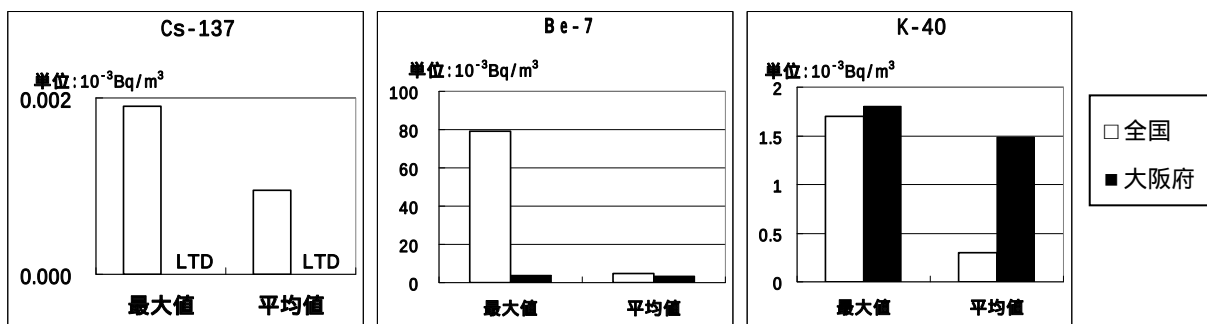
平均値にはLTDは含みません。(測定結果が全てLTDの場合は最大値、平均値共にLTDとなります)

3. 調査結果グラフ表示

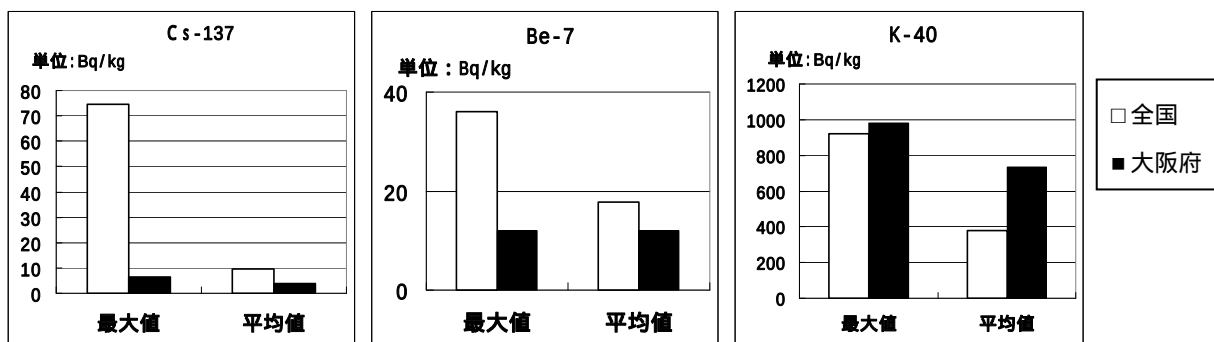
(1) 空間線量率



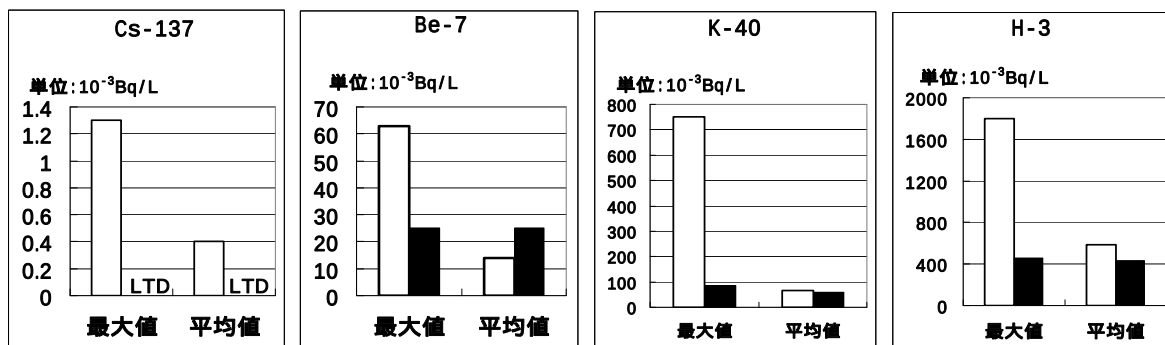
(2) 大気浮遊じん



(3) 土壌



(4) 陸水



注) LTDは、検出限界値以下を表す。

□ 全国
■ 大阪府